

歯科診療行為(外来)のタイムスタディー調査

2004年度版

平成17年3月

日本歯科医学会

目 次

はじめに	1
調査資料および調査方法	1
調査成績	3
考え方	4
おわりに	10

【付表】

表 1	タイムスタディー調査の調査員（歯科医師）数とその分布	11
2	診療項目と時間測定区分	12
3	診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表	29
4	診療項目と技術度一覧	46
5	タイムスタディー調査の成績	
5-1	修復	52
-2	歯内	53
-3	義歯	54
-4	クラウンブリッジ	55
-5	口腔外科	56
-6	歯周	57
6	領域別診療項目の所要時間による分類	58
7	診療項目の所要時間と技術度の比較	
7-1	修復	59
-2	歯内	60
-3	義歯	61
-4	クラウンブリッジ	62
-5	口腔外科	63
-6	歯周	64
8	診療項目の所要時間と保険診療報酬	65
9	保険診療報酬との比較	
9-1	領域別診療項目の所要時間1分あたり総保険診療報酬の評価分類	73
-2	領域別診療項目の所要時間1分あたり技術料を主体とした 保険診療報酬の評価分類	74
10	保険診療報酬評価区分と技術度	76
11	代表的症例の総所要時間と保険診療報酬評価	77

はじめに

近年、一般社会と同様に医療界にも大きな改革の波が押し寄せている。そのひとつに、ともすれば域外の人々には閉鎖的で理解の困難であった医療の内容を開示し、その運用に公平性、透明性、合理性を付与しようとするものである。その結果、現在では医療改革という命題の下に、国民、医療人を中心とし、各界の識者が集まり多くの改革が同時に進行している。そのなかで現実の医療がどのようになされているかその実態の把握は、今後の施策を考える上で必要不可欠なことである。

日本歯科医学会では以上の事柄に鑑み、1992年頃から歯科医療の主要部分である、外来診療（一般開業医）における診療項目に要する所要時間の計測をタイムスタディー調査として行い、1996年にその調査報告を公表している。いうまでもなくタイムスタディーは、歯科医療評価のうちドクターフィーとされる技術料関係部門の重要な因子として位置づけられている。それから約10年を経過した現在、歯科診療においても新しい診療の概念、手法、器材が導入され、診療形態も大きく変わりつつある。そこで、日本歯科医学会ではこの21世紀に入った時点を捉え、近時点における歯科診療外来における診療実態を把握するための一環として、再度、同様のタイムスタディー調査を実施することにした。

今回は、診療報酬体系の見直しという側面も考え、このタイムスタディーと調査した診療項目の技術度との関係、あわせて社会保険歯科診療報酬点数評価との関連についても分析を試みることにした。

調査資料および調査方法

1. 調査の概要

本調査は2003年9月日本歯科医学会のなかに設立された歯科医療問題調査研究プロジェクト会議において調査することが決定された歯科医療外来の診療項目についてのタイムスタディー調査である。

2. 調査方法

1) 調査員（歯科医師、歯科衛生士）

本調査の調査員としては臨床経験5年以上の歯科医師とし、全国都道府県の日本歯科医師会会員から、所属会員数の比率に応じてそれぞれ算出、選抜された168名（表1）。

また、日本歯科医学会の専門分科会にも依頼して、日本歯科保存学会

20名、日本補綴歯科学会20名、日本口腔外科学会10名、日本歯周病学会10名の開業医60名を選抜したので総合計は228名となる。

なお、歯科衛生実施指導にあたる歯科衛生士は、臨床経験3年以上とし、それぞれの診療施設に所属するものに適宜依頼した。

そのほか、診療の介助者については各診療施設に所属する歯科衛生士、歯科助手などに依頼したがその資格、経験については特に指定はしていない。

2) 調査期間および調査対象者（患者）

調査期間は2004年11月1日から同30日迄の1ヵ月間、上記の診療施設を訪れた患者のうち、典型的な歯科疾患および診療項目を有し、調査の目的を理解、協力の申し出のあった者に依頼し実施した。

なお、診療項目のうち、補綴など診療期間が長期にわたるものについては2004年12月末日まで調査を延長した事例もある。

3) 調査項目

調査項目は社会保険診療報酬の請求項目の上位100位迄とそれに包含される項目とした（表2）。

また、症例は、調査目的に照して、普遍的で典型的な歯科症例を調査者自身の裁量で選択し、本調査の主旨を理解、承諾した患者について実施した。また、とくに格別な配慮を要する患者あるいは症例については除外することにした。しかし、診療の途次で難易症例と判定されるものもあり、その場合の取捨は調査者にまかせ、もし、データに加える場合は症例難易度『b』として備考欄に理由を記載することにした。なお、1人の患者で複数の症例を測定した例もある。

4) 診療時間の測定と評価

- (1) 診療時間の測定は、診療時間の測定区分（表2）に沿って開始から終了まで、調査員が1人の患者に専念して測定した。
- (2) 測定にあたっては歯科医師1名、介助者1名、さらに可能な場合はタイムキーパー1名を加えた体制で行った。
- (3) この診療時間については、分単位で計測し、秒はすべて切り上げとした。
- (4) そのほか、診療項目毎に、時間測定を中断せず、一連の診療行為を通して診療に要した総時間についても測定した。
- (5) 診療中に必要となる技工作業についてもチェアタイムに付随するものとして測定した。なお、通常の内注、外注技工時間はともに測定の対象

外とした。

- (6) 歯周処置やブリッジなど歯をグループとして処置する場合は、処置歯数で所要時間を除し、1本あたりの時間として評価した。
- (7) ここで挙げた診療項目は、すべての項目について、いわゆる保険点数で評価されていない。そこで保険点数あたりの所要時間を算出する場合は、保険点数評価に対応した複数の診療項目をとりまとめて、その所要時間をトータルして保険点数評価と比較、検討した(表3)。

5) 診療項目の技術度

調査した診療項目には当然ながら、それぞれ技術度(技術的難易度)が存在する。医科系でも各診療項目にはそれぞれの技術度が定められている。そこで、このタイムスタディーにおいても測定する診療項目の各目について、歯科医療外来における技術度として、専門分科会に依頼して数回の検討会議を経て技術度を定めた。

この技術度は、医科系とも整合をとるために、従来、歯科系で採用していた4度分類に替えて、10度分類とした。すなわち、診療項目によって、その容易な方から難易度の高い順にA、B、C、D、Eと定め、それぞれを1、2(軽、重)の2区分とすることにし、相対的評価として定めた(表4)。

- A群 歯科医師であれば誰でもできる行為で、歯科医師の指導、監督下に歯科衛生士でも可能なレベルの項目
- B群 歯科医師であれば誰でもできる項目
- C群 中程度の診療技術を必要とする項目
- D群 やや高度の診療技術を必要とする項目
- E群 さらに高度の専門的トレーニングを要する高い技術を必要とする項目

本調査においては、この技術度とタイムスタディーとの関連についても検討することにした。

6) 調査成績の集計

成績の集計については、日本総合研究所に依頼した。

調査成績

調査で回収できた調査用紙総数は9,664枚であり、調査員1人あたり42.4枚

であった。

診療項目毎の件数、所要時間（平均値、中央値、標準偏差）、技術度を領域別に表5-1～表5-6に示した。

その診療項目は、修復39項目、歯内56項目、義歯50項目、クラウンブリッジ66項目、口腔外科30項目および歯周52項目の293項目であった。これは表2に記載した調査依頼項目の種類、数とは異なるが、調査期間のうちに回収できた診療項目のみを記載したものである。なお、初診などの診療項目によっては各領域でそれぞれ重複しているものもある。

考え方

1. 診療項目と所要時間

診療項目については、歯科臨床の流れに沿って大きく修復、歯内、義歯、クラウンブリッジ、口腔外科および歯周の6領域に分類した。換言すればこれらの6領域は患者の疾患別、あるいはその重症度別に対応して変わる診療項目の処置別の分類である。

本調査で調査した診療項目にはこの6領域に共通する診療項目と当然ながら共通しない診療項目がある。すなわち、共通項目としては、患者診療の導入部となる初診、再診、歯科口腔疾患指導管理、歯科口腔衛生指導、あるいは終了時の診療録の記載などである。

まず、この共通する項目でみると、それぞれ来院する患者は様々な疾患、その進行様相あるいは患者側の感受性の違いなどの異なった諸要件を備えているにもかかわらず、対処する所要時間はすべての領域でほとんど等しい。すなわち、診療録の記載も含めて患者の導入、通常の衛生指導、あるいは終了時の所要時間はほとんど変わらないことを意味している。これは、今回の調査が通常の普遍的な歯科診療行為の実態を調査するという目的から、心療歯科的な配慮を必要とする患者、あるいは、難易症例を除外したために、影響を大きく生じるこれら診療項目の所要時間が比較的一律になったものと考えられた。

歯科診療では、この患者導入に次いで領域毎に診査、さらには治療処置などに移行して、それぞれに特有の所要時間が費やされる。この治療処置についてもその初期に位置し、しかも大部分の領域に共通する診療項目として、浸潤麻酔、伝達麻酔がある。この所要時間についても、それぞれの領域で大きな差は認められなかった。これら共通項目における領域別の所要時間の等しさ、標準偏差の小ささは、本調査の時間測定の精度がこのような調査に於いては、きわめて高いことを示している。これは本調査前に測定時間の測定

区分など調査条件の徹底をはかったためであろう。

次いで、大部分の共通していない診療項目も含めて考察することにした。その手始めとして、表5-1～5-6のデータを基準として、診療項目を所要時間の長短によって分け、領域特性を把握することにした。すなわち、各領域の診療項目について、その所要時間を10分未満（Ⅰ群）、10分以上～20分未満（Ⅱ群）および20分以上（Ⅲ群）の3群に便宜的に分けて検討することにした（表6）。

この領域別の所要時間の長短による診療項目の層別結果から全体を鳥瞰してみると、歯冠修復系の修復、クラウンブリッジでは所要時間は比較的短い診療項目が多く、咬合咀嚼を改善、再生する義歯では所要時間の長い診療項目が多かった。一方、入院設備のない無床歯科診療における口腔外科では所要時間の短い診療項目が多く、歯周、歯内などの歯周治療系では前2者の中間を示した。

この診療項目の所要時間から歯科診療の特性をさらに考慮するためには、これに加えて人口動態、疾患傾向、歯科医師の稼働時間あるいは処置状況などの資料が必要となるが、現在の我国の歯科医師は、高齢社会を迎えている状況から義歯、歯周治療系の処置に大部分の診療時間を要している様に考えられた。また、義歯、歯周治療系の処置には診療項目（臨床ステップ）が多く、複雑なこともこれを裏付けるものであろう。

2. 診療項目の所要時間と技術度

診療項目の所要時間はドクターフィーの重要因子であり、それぞれの診療項目の技術度（難易度）はそれと密接な関係にある。

そこで所要時間と技術度との関係を把握するために診療項目を6領域毎に診査系、指導系および治療系の3群に分け、それぞれに日本歯科医学会の専門分科会によって判定された技術度を付記した。これを各領域の3群毎に所要時間の短い項目から長い項目と並べてみた（表7-1～表7-6）。なお、技術度が付与されていない項目はこの表から除外した。

その結果、各領域を通じて所要時間の長短と技術度の関連が高い項目とそうでない項目のあることが判明した。

そのひとつは、技術度の設定に所要時間の長さが比較的比例しているもので、これは大部分の項目がこの傾向を有しているが、所要時間が長ければ技術度も高くなることを示している。その背景には歯科診療の大部分が感染症の処置であり、口腔内には弱い化膿菌の集団である口腔常在菌が生息している。この患部を長時間にわたって制腐的に維持する状況あるいは患者の承諾、満足度を指標としながら診療を進めている状況から所要時間の長いものは技術度、すなわち難易度が高いという歯科医療の特性を表しているもの

と考えられた。

また、特例的に所要時間が短くても技術度の高い項目もあった（例：コンポジットレジン接着前処理、電氣的根管長測定、根管内ポスト除去、二次印象・咬合圧印象、逆根充用根管充填など）。これは、その診療項目の達成のために高度な技術の修得を必要とする器材、あるいは専門知識を求められているために、結果として、所要時間が短かくても技術度を高く判定している背景があったものと考えられた。

逆に、所要時間が長くても技術度の低い項目も散見された（例：初診、修復物の調整および仕上げ研磨、完成義歯の装着調整、咬合器装着調整、暫間被覆冠、P処を含む術後処置、スケーリング処置など）。これはひとつには、治療の最終段階であり、患者の満足度との関係から技術度は低くても慎重な操作の必要な項目、あるいは患者の導入診査など患者との信頼関係の形成に時間が必要な項目、さらに、ひとつの項目ではあるがその処置中に診査診断、治療、チェアサイドにおける技工などの要素をいくつか兼ねている診療項目などが挙げられる。しかし、これらの技術度については、専門分科会を含めた専門家の討議によって再考すべきものもあるように考えられた。

この診療項目の技術度は、診療報酬の評価と大きな関係があると同時に、歯科医療の進歩、変容と共に変わっていく可能性のある因子である。したがって、必要となるホスピタルフィーの把握とあわせて常に検討し、歯科医療界全体のコンセンサスを得ておくべき因子であろう。

3. 診療項目の所要時間と社会保険歯科診療報酬

診療項目の所要時間のみの調査である本調査で社会保険診療報酬に言及することは適切ではない。何故ならば社会保険診療報酬の算定には所要時間、技術度を含むドクターフィーのほかにホスピタルフィーとされる要素があり、これには歯科医院に働く医療従事者の人件費、診療器材、技工料、施設運営の必要経費などがある。とくに歯科診療の特性として大きな比率を占める材料費、技工費がかかわっている。したがって社会保険診療報酬の分析にあたっては、ドクターフィーの調査だけでなく、ホスピタルフィーの調査も踏まえた総合的な分析でなければならない。

1) 所要時間

上述の制約はあるものの、敢えて診療項目の所要時間という観点から、社会保険歯科診療報酬との関係を検討してみた。その方法論はいくつか考えられるが、ここでは本調査の主要部分である所要時間に着目し、歯科診療報酬1点あたりの所要時間、あるいは、所要時間1分あたりの歯科診療報酬点数として算出してみた（表8）。ここでは、調査がタイムスタディーであるので所要時間1分あたりの計算値を用いて、以降の考察を行った。

なお、この保険診療報酬は技術料、製作料および材料料から構成されている。そこで技術料のみを α 群、技術料+製作料を β 群、技術料+製作料+材料料を γ 群として区別した。すなわち γ 群が、いわゆるその診療項目に対する総保険診療点数（人工歯・装着材料は除く）になり、診療項目によっては α 群のみにとどまるものもある。その場合は、 α 群を総保険診療報酬として算定に使用した。

その結果、根管貼薬（1根）は、所要時間1分あたり、保険診療報酬1.51となったが、それを最低として、最高のブリッジ6歯以上の維持管理に関する指導171.18迄、それぞれの診療項目についての評価が算出された。

この所要時間1分あたりの保険診療報酬をさらに検討するために、領域別に評価の低いグループ(a群)として5点未満(時給換算約3,000円以下)、比較的評価の低いグループ(b群)5~15点未満(時給換算約3000円から約9,000円)、比較的評価されているグループ(c群)15~30点未満(時給換算約9000円から約18,000円)、評価の高いグループ(d群)30点以上(時給換算約18,000円以上)の4群に分けてみた(表9)。

なお、領域別にできない初診、麻酔などは共通項目として処理した。

歯科医師の大部分は、歯科医師一人の無床診療所という経営形態をとっているため、この収入から、さらに人件費や診療所の日常経費など差し引く経費があり、それらを考慮するとa群(時給換算約3,000円以下)b群(時給換算約3000円から約9,000円)の項目では優遇されているとは考えにくいカテゴリーにあると位置付けたものである。

この基準で結果を見ると調査された全216項目のうち、概して評価の低いa群には45項目(20.8%)、b群には106項目(49.1%)、概して評価の高いc群には37項目(17.1%)、d群には28項目(13.0%)、となった。すなわち、調査した全項目の約70%が評価の低いカテゴリーに位置していた。

次いで、各群について総覧すると評価の低いa群には、抜歯をしないことを目標としている保存系の修復、歯内、歯周などの基礎的治療が多く含まれているのが特徴的であった。これは国民の歯を抜かずに守るという8020運動からは逆行する評価であるように考えられた。

一方、評価の高いd群には義歯、クラウンブリッジなど咬合咀嚼の再生を担う重要な項目が含まれていた。しかし、この保険診療評価は技術料だけでなく、製作料や材料料が含まれている。そこで、それを算定から外し、純粋な技術料のみで計算したところ表9-1に比較して製作料、材料料などが含まれていた修復7項目、義歯5項目およびクラウンブリッジ3項目では、すべて評価が低下した(表9-2)。とくに、義歯ではd群に位置付けられていた8項目のうち4項目がa群に、1項目がb群にそれぞれ評価

が低下し、クラウンブリッジでも8項目のうち2項目がa群に評価が低下した。これはこれらの高評価と考えられている診療項目が、歯科医師の技術料についてはあまり評価されておらず、担当する歯科医師は患者からの不満など、多くのリスクを負うことになっていることを示している。

2) 技術度

診療項目の技術度は、保険診療報酬を定めるための大きな要素となっている。そこで、前項で所要時間1分あたりの総保険診療報酬を評価した区分表(表9-1)を用い、そこに付記された診療項目を技術度によって振分けてみた(表10)。

なお、技術度が複数記載されている例では、高い方を選択した。

また、保険診療独特のシステムとして数項目の診療項目を包括した、いわゆるまるめ評価があるが、単一の項目としてこれには技術度を設定できていないので、これらは除外した。

さらに、保険診療報酬の評価区分としては、技術度を検討するという本項の目的からγ群ではなくα群(技術料)を用いた。

その結果、振分けられた診療項目は189項目であった。その内訳は、技術度のA3項目、B12項目、C95項目、D63項目およびE16項目であった。内容をみると難易度の低い技術度A、Bについては、評価の低いa群(所要時間1分あたりの保険診療報酬5点未満)が主体であったが、技術度BからEにいたるまで、保険診療報酬の評価も高評価へと移行していた。しかし、歯科医療行為の中核を占める技術度C、Dでは大多数はa、b群の範囲にとどまり、評価が低いと区分されたb群にそのピークがあることが示された。他方、歯科医療の診療項目中、最高度の難易度とされる技術度Eについてもd群は31.1%であり、b群で50.0%となっていた。

これらを総括すると歯科医療の診療項目は、技術度を基準としてもその大半の評価はb群にとどまり、診療項目の難易度を示す技術度は保険診療報酬の評価には反映されていないことが判明した。

なお、前項の保険診療報酬の評価区分として製作料、材料料などを含めたγ群(表8参照)を用いて本項を評価しても群間を高次に移動するものは、189項目僅か15項目であり、その多くは歯冠修復、欠損補綴に関する診療項目に限られていた。その15項目を高評価の群に移動させて算定しても、歯科医療の診療項目全般に対する結果は、歯科医療の中核をなす技術度C、DおよびEにランクされた診療項目の大部分は、b群に位置しているという本項に前述した傾向は変わらなかった。すなわち、本項にも示したとおり、技術度の観点からも多くの診療項目の現評価の見直しが妥当であった。とくに、時給約3,000円以下の評価とされるa群の中でも、

歯科医療界で最高の難易度とされるD-2、E-1の診療項目、具体的には根管貼薬（4根）、抜髄（3根、4根）、感染根管処置（4根）、ポケット搔爬（大臼歯）、レジニンレーなど、臨床上、比較的多く遭遇する症例の診療項目については、早急に善処されることを期待したい。

3) 代表的症例の保険診療点数評価

本調査では歯科医療の診療項目のタイムスタディーという観点からなされたためにその考察は、個々の診療項目の比較に留まり、それを集合して成立する症例治療としての評価はなされていない。

そこで本調査の資料をさらに医科系の診療行為との比較にも耐えうることを目的として、一般社会での理解が得られるように歯科医療の代表的な診療行為についても例示した。ここで示した総所要時間は、診療項目の総和ではなく実際の症例完了までに要した実測時間である（P. 5参照）。

すなわち代表的症例としては、1. ムシ歯をつめる（歯冠修復）、2. 神経をとる（歯内療法）、3. 総入れ歯をする（欠損補綴）、4. 冠をかぶせる（歯冠修復）、5. 歯を抜く（口腔外科）、6. 歯をきれいにする（歯周病）などの症例である（表11）。

その結果、一般社会あるいは他の医療界から比較的高い評価を受けているとされている歯冠修復（1.4）、欠損補綴（3）についても、診療項目（臨床ステップ）が複雑で、多いにもかかわらず、診療項目を統合して成立する診療行為（症例）の完結にはチェアサイドにおける評価は、表9-1の区分に従えば、b群（時給約3000円～約9000円）に位置し、なお低水準にとどまっていることが明らかとなった。

前述したように、このタイムスタディーのみで保険診療報酬の評価に言及することはできないが、昨今、各種の歯科診療に対する実態調査のなかで歯科医師の稼働時間に対する収入の低下が懸念されている。このタイムスタディーからも保険診療報酬体系が、現状のままで推移すれば、歯科界には有為の人材が集まらなくなる危機感を覚える。

日本歯科医学会は、今後、本調査のような調査を定期的に継続して実施すること、さらには調査員（歯科医師）の年齢別、調査施設の分布別、施設の経営形態別、あるいは先進的歯科医療についても多角的に調査を進め、歯科医療の診療実態を把握するための調査資料を蓄積し、歯科医療問題に積極的にかかわって行く必要がある。

おわりに

本調査の目的である歯科医療行為（外来）の診療項目のタイムスタディー調査という観点から歯科医療の診療実態の一部が明らかになってきた。稿中にも再三述べてきたとおり、本調査はタイムスタディーを中心にみた資料である。この資料を基礎として、さらに多くの協議、調査にご活用頂ければ幸いである。

謝辞

稿を終わるに際し、年末の多忙な時期に自院の業務を犠牲にして、本調査にご協力を頂いた調査員の方々に深謝申し上げます。

また、データの取りまとめ、報告書の作成に際し、日本歯科医学会事務局の方々にも大変なご尽力を頂いたので、併せて感謝の意を表します。

表1 タイムスタディー調査の調査員(歯科医師)数とその分布

1) 日本歯科医師会選出

都道府県名	客体数	都道府県名	客体数
北海道	5	滋賀	3
青森	3	和歌山	3
岩手	3	奈良	3
秋田	3	京都	4
宮城	4	大阪	5
山形	3	兵庫	5
福島	3	岡山	4
茨城	4	鳥取	3
栃木	4	広島	4
群馬	3	島根	3
千葉	5	山口	3
埼玉	5	徳島	3
東京	5	香川	3
神奈川	5	愛媛	3
山梨	3	高知	3
長野	4	福岡	5
新潟	4	佐賀	3
静岡	4	長崎	3
愛知	5	大分	3
三重	3	熊本	3
岐阜	3	宮崎	3
富山	3	鹿児島	3
石川	3	沖縄	3
福井	3	計	168

※ 対象医療機関数は日歯会員数より算出

~ 1,000名 3 医療機関
 1,000名 ~ 2,000名 4 医療機関
 2,000名 ~ 5 医療機関

2) 日本歯科医学会専門分科会選出

専門分科会名	客対数
日本歯科保存学会	20
日本補綴歯科学会	20
日本口腔外科学会	10
日本歯周病学会	10
計	60

表 2 診療項目と時間測定区分 インレー修復(窩洞形成から印象採得まで)

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
歯科口腔衛生指導	ブラッシング指導終了まで
スタディモデル	* 準備、印象採得、石膏注入、診査・診断・所見の記載に要した時間まで
歯科エックス線検査 デンタル	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
浸潤麻酔	器械準備から奏効まで
伝達麻酔	器械準備から奏効まで
充填物除去(CR, AF, Inlay)	切削開始から除去完了まで
間接覆髄及び裏層	覆髄剤準備から裏層終了まで
直接覆髄及び裏層	覆髄剤準備から裏層終了まで
窩洞形成(単純)	窩洞形成開始から終了まで
窩洞形成(隣接面を含む)	窩洞形成開始から終了まで
窩洞形成(両隣接面を含む)	窩洞形成開始から終了まで
歯肉圧排	1歯に対する歯肉圧排に要した時間
単純印象	トレー試適、印象注入、印象完了
連合印象(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	トレー試適、印象注入、印象完了
連合印象(ラバー系印象材による連合印象法)	トレー試適、印象注入、印象完了
対咬歯印象採得	トレー試適、印象注入、印象完了
咬合採得	咬合採得の準備から完了まで
仮封	仮封材準備から仮封完了まで
カルテ記載・その他	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで

表 2 診療項目と時間測定区分 インレー修復(インレー体装着まで)

処置名	時間計測範囲
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
歯科口腔衛生指導	ブラッシング指導終了まで
浸潤麻酔	器械準備から奏効まで
伝達麻酔	器械準備から奏効まで
調整および仕上げ研磨	試適、接触点、咬合の調整、研磨まで
歯肉圧排	1歯に対する歯肉圧排に要した時間
金銀パラジウム合金インレー装着	装着、余剰セメントの除去まで
コンポジットレジンインレー装着	装着、余剰セメントの除去まで
カルテ記載・その他	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで

表2 診療項目と時間測定区分

成形修復

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
歯科口腔衛生指導	ブラッシング指導終了まで
スタディモデル	* 準備、印象採得、石膏注入、診査・診断・所見の記載に要した時間まで
歯科エックス線検査 デンタル	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
浸潤麻酔	器械準備から奏効まで
伝達麻酔	器械準備から奏効まで
充填物除去(CR, AF, Inlay)	切削開始から除去完了まで
間接覆髄及び裏層	覆髄剤準備から仮封まで
直接覆髄及び裏層	覆髄剤準備から仮封まで
窩洞形成(単純)	窩洞形成開始から終了まで
窩洞形成(隣接面を含む)	窩洞形成開始から終了まで
窩洞形成(両隣接面を含む)	窩洞形成開始から終了まで
ラバーダム	ラバーダム装着後、完了まで
コンポジットレジン接着前処理	窩洞の接着処理終了まで
アマルガム充填	アマルガム練和開始から填塞終了まで
グラスアイオノマー充填	グラスアイオノマーセメント連和開始から填塞終了まで
コンポジットレジン充填	コンポジットレジン填塞終了まで
仕上げ、研磨	修復物の仕上げ研磨終了まで
カルテ記載・その他	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで

表2 診療項目と時間測定区分

根管処置を必要とするもの

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
歯科口腔衛生指導	ブラッシング指導終了まで
X線写真撮影	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
麻酔診	局所麻酔注射準備から診断終了まで
歯髄電気診断	器械準備から診断終了まで
歯髄温度診	器材準備から診断終了まで
表面麻酔	器材準備から奏効まで
浸潤麻酔	器械準備から奏効まで
伝達麻酔	器械準備から奏効まで
除去(簡単)	切削開始から除去完了まで
除去(困難)	切削開始から除去完了まで
歯肉息肉除去	麻酔処置を含まない。処置終了まで
隔壁付与	保険点数算定なし;完成まで
穿孔部の保存的修復処置	麻酔処置を含まない、器材準備から穿孔部封鎖まで
根管保持既製ポスト除去	歯冠修復物除去後、ポスト除去終了まで
根管保持鑄造ポスト除去	歯冠修復物除去後、ポスト除去終了まで
髓腔開拓	麻酔処置を含まない。切削開始から完了まで
ラバーダム防湿	ラバーダム装着開始から、装着完了まで
抜髄	麻酔処置を含まない、髓腔開拓後、根管長測定、根管拡大・形成、根管貼薬終了まで
感染根管処置	ポスト等 除去後、根管長測定、根管拡大・形成、根管貼薬終了まで
根管内異物除去	器材準備から異物除去完了まで(感染根管処置の「内数」)
電氣的根管長測定法	器械準備から測定終了まで(抜髄、感染根管処置の「内数」)
根管貼薬	単独で行った場合のみ: 根管拡大後、貼薬、仮封直前まで
細菌簡易培養検査	器材準備から培養器搬入まで(根管貼薬処置の「内数」)
根管充填(糊剤充填)	器材準備から根管充填終了(仮封直前)まで
根管充填(側方加圧法)	器材準備から根管充填終了(仮封直前)まで
根管充填(垂直加圧法)	器材準備から根管充填終了(仮封直前)まで
仮封	器材準備から仮封終了まで
根管充填確認X線写真撮影	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
カルテ記載及び術後の注意等説明	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで

表2 診療項目と時間測定区分

歯髄保存療法関係

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
歯科口腔衛生指導	ブラッシング指導終了まで
ウ蝕診査	視診、触診、打診など
X線写真読影	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
麻酔診	局所麻酔注射準備から診断終了まで
歯髄電気診断	器械準備から診断終了まで
歯髄温度診	器材準備から診断終了まで
表面麻酔	器材準備から奏効まで
浸潤麻酔	器械準備から奏効まで
伝達麻酔	器械準備から奏効まで
除去(簡単)	切削開始から除去完了まで
除去(困難)	切削開始から除去完了まで
ラバーダム防湿	ラバーダム装着開始から、装着完了まで
象牙質知覚過敏症処置3歯まで	器材準備から薬液塗布終了まで
象牙質知覚過敏症処置4歯以上	器材準備から薬液塗布終了まで
生活断髄	麻酔処置を含まない;歯髄切断から貼薬終了まで
仮封	器材準備から仮封終了まで
X線写真撮影	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
カルテ記載及び術後の注意等説明	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで

表2 診療項目と時間測定区分

有床義歯

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
旧義歯の診査・前処置・咬合調整	視診、咬合調整、床部の適合性検査、調整完了まで、複数回の場合はその都度計測する
ティッシュコンディショニング	処置完了まで。複数回の場合はその都度計測する
概形印象(単純印象) アルジネート	準備、印象採得、石膏注入まで
同上 スタディモデル製作	* 印象への石膏注入から模型完成までの技工時間 * 技工操作
スタディモデル 所見の記載	* 模型を使用しての診査・診断、その内容のカルテ記載までに要した時間
鉤歯調整・鉤対歯調整	鉤歯調整および鉤対歯調整に要した時間
二次印象 各個トレー製作	* 模型上での設計から完成まで
同上 連合印象	トレーの試適、モデリングによる1次印象、印象採得完了まで
同上 咬合圧印象	ろう義歯による咬合圧印象で、準備から印象採得完了まで
同上 フレンジテクニック	フレンジテクニック・咬合圧印象完了まで
同上 口蓋・顎補綴 印象採得	口蓋・顎補綴の印象の準備から完了まで
同上 作業模型製作	* 技工室における石膏注入完了まで
作業模型上の診査・修正および設計	* 模型の形態修正、設計等の操作完了まで
補綴時診断	義歯の裏装、追補および新製の場合、設計の主要事項を記載する
咬合採得 咬合床の製作	* 作業模型上での設計・咬合床製作から完成まで
同上 下顎位の決定 一般的な方法 基準線の表示	チェアサイドにおける不適合部位の調整、咬合堤の添削、各種基準線の表示に要した時間、チェアサイドにおける準備から技工室での操作完了まで
同上 特殊な方法 ゴシックアーチ	チェアサイド及び技工室における咬合器調節の準備から完了まで
同上 特殊な方法 チェックバイト	同上
同上 特殊な方法 パントグラフ	同上
同上 口蓋・顎補綴	口蓋・顎補綴の咬合採得の準備から完了まで
咬合器装着・調整	* 技工室における操作の準備から完了まで。調節性咬合器の場合は「b」
人工歯選択	* 人工歯選択のチェアサイドと技工室における準備から完了まで
仮義歯試適 咬合、発音、外観の診査	仮義歯の試適・調整に要した時間
リマウント 咬合器上での調整	* 義歯の掘り出しから咬合器上での調整完了まで
口蓋・顎補綴の装着	口蓋・顎補綴及び義歯の装着及び咬合調整等を合算した時間
完成義歯の装着・調整	完成義歯の装着及び義歯の咬合調整等を合算した時間
義歯修理(少数歯欠損)	* 修理、装着まで。Imp・BTを伴う場合は「b」とする
義歯修理(多数歯欠損)	* 同上
義歯修理(総義歯)	* 同上
床裏装(直接法)	直接法による床裏装の操作完了、装着まで
床裏装(間接法)	* 間接法による床裏装の操作完了、装着まで
新製義歯調整指導料 (調A)	新製義歯の咬合調整等と取り扱い説明等を合算した時間。調査期間中に2回以上行った場合は全てを合算して記載して下さい
有床義歯調整・指導料 (調B)	義歯の取り扱い等の指導と咬合調整等を合算した時間
有床義歯長期調整指導料(D I)	義歯の長期にわたる取り扱い等の指導と咬合調整等を合算した時間
有床義歯長期調整指導料(D II)	同上
有床義歯長期調整指導料(D III)	同上
カルテ記載	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで * 技工室における操作を含む

表2 診療項目と時間測定区分

クラウンによる歯冠修復

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯科口腔衛生指導	ブラッシング指導終了まで
スタディモデル (印象採得およびバイト)	準備、アルギン酸印象材による印象採得、必要なバイト採得までの時間
(石膏注入、模型調製)	石膏注入、模型トリミング・調整 * 技工操作
(診査・診断)	診査・診断に要した時間 (日を異にした場合でも、所要時間を記入する)
歯冠形成の前準備(表面麻酔)	器械準備から奏効まで
歯冠形成の前準備(浸潤麻酔)	器械準備から奏効まで
歯冠形成の前準備(伝達麻酔)	器械準備から奏効まで
充填物除去(CR, AF, Inlay)	切削開始から除去完了まで
歯冠修復物除去(部分被覆冠, Cr, Br)	切削開始から除去完了まで
根管保持既製ポスト除去	歯冠修復物除去後、ポスト除去終了まで
根管保持鑄造ポスト除去	歯冠修復物除去後、ポスト除去終了まで
間接覆髄	覆髄剤準備から仮封まで
暫間的間接覆髄(IPC法)	麻酔処置を含まない; 仮封終了まで
直接覆髄	麻酔処置を含まない; 仮封終了まで
メタルコアのための形成・印象採得・咬合採得	メタルコアのための削除形成、印象採得の完了まで(咬合採得を行った場合も含む)
メタルコア 大臼歯 装着	完成支台築造物の試適・調整後、セメントによる装着完了までの時間
メタルコア小臼歯・前歯 装着	同上
支台築造 その他コア大臼歯用	スクリューピン等の試適、装着、レジン等の充填、支台形態の修正まで含む
支台築造 その他コア小臼歯、前歯用	同上
歯冠形成の前準備(歯肉圧排)	歯肉圧排の開始から効果発現までに要した時間
生活歯の歯冠形成(3/4冠・4/5冠)	支台歯形成の完了まで
生活歯の歯冠形成(前装鑄造冠)	同上
生活歯の歯冠形成(全部鑄造冠、ジャケット冠)	同上
失活歯の歯冠形成(前装鑄造冠)	同上
失活歯の歯冠形成(全部鑄造冠、ジャケット冠)	同上
暫間被覆冠の作製 (間接法)	前もって暫間被覆冠を作製した場合に要した技工時間 * 技工操作
印象採得 歯冠修復のための単純印象	印象採得後、印象撤去までに要した時間
連合印象(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	精密印象の準備から印象採得後、印象トレーの撤去までに要した時間
各個トレー製作	前もって個人トレーを作製するのに要した技工時間 * 技工操作
連合印象(ラバー系印象材による連合印象法)	精密印象の準備から印象採得後、印象トレーの撤去までに要した時間
歯冠修復のための対咬歯印象採得(アルギン酸印象)	トレー試適から印象採得後、印象トレーを撤去するまでの時間
咬合採得	咬合採得完了までの時間
暫間被覆冠(既製冠の調整と仮着)	支台形成後、暫間被覆冠を作製し仮着、余剰仮着材の除去までの時間 * 一部技工操作
暫間被覆冠(各個調製冠の調整と仮着)	支台形成後、暫間被覆冠を作製し仮着、余剰仮着材の除去までの時間 * 一部技工操作
鑄造歯冠修復(インレーを除く)、歯冠継続歯、硬質レジンジャケット冠の装着	暫間被覆冠の除去、支台歯の清掃、補綴物の試適・調整後、セメント合着・余剰セメント除去までの時間
その他の歯冠修復物の装着	内面清掃、咬合調整、余剰セメントの除去まで含む
クラウンの仮着	完成クラウンの仮着を行った場合、仮着後の余剰セメント除去までの時間
維持管理に関する指導	補綴物による機能維持や清掃管理に必要な指導を行った時間
カルテ記載・その他	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	初診(再診)からクラウン装着、患者指導、カルテ記載までの合計時間

表 2 診療項目と時間測定区分 クラウン・ブリッジの修理・再装着

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
診断(インフォームドコンセントを含む)	診断及びインフォームドコンセントに要した時間
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
歯科口腔衛生指導	ブラッシング指導終了まで
診査・診断(レントゲン撮影) (1歯分)	患者誘導、撮影・現像・読像に要する時間
(診断と判定・患者説明)	レントゲン診査の結果より修理・再装着を判定し、患者説明に要した時間
支台歯の処置(麻酔) (1歯分)	再装着のため局所麻酔を施すのに要した時間
(処置) (1歯分)	再装着のため支台歯に行った処置に要した時間
修理に要した時間(印象採得)	口腔外にて修理のため印象採得を行った場合に要した時間
(修理)	修理を完了するのに要した時間 * 技工操作
クラウンの再装着	支台歯・咬合関係・適合度の点検、調整、装着、余剰セメントの除去、咬合関係の再確認まで
クラウンの再装着(帯環金属冠、乳歯金属冠、RJK)	支台歯・咬合関係・適合度の点検、調整、装着、余剰セメントの除去、咬合関係の再確認まで
クラウンの仮着	脱離クラウンの仮着を行い、仮着後の余剰セメント除去までの時間
ブリッジの再装着	支台歯・咬合関係・適合度の点検、調整、装着、余剰セメントの除去、咬合関係の再確認まで
ブリッジの仮着	脱離ブリッジの仮着を行い、仮着後の余剰セメント除去までの時間
維持管理・清掃などの指導	再装着による機能維持や清掃管理などの指導を行った時間
カルテ記載・その他	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	初診(再診)の診査・診断から再装着・患者指導、カルテ記載までの合計時間

表2 診療項目と時間測定区分

ブリッジによる欠損修復

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
歯科口腔衛生指導	ブラッシング指導終了まで
スタディモデル (印象採得およびバイト)	準備、アルギン酸印象材による印象採得、必要なバイト採得までの時間
(石膏注入、模型調製)	石膏注入、模型トリミング・調整 * 技工操作
(診査・診断)	診査・診断に要した時間(日を異にした場合でも、所要時間を記入する)
歯冠形成の前準備(表面麻酔) (1歯分)	器械準備から奏効まで
歯冠形成の前準備(浸潤麻酔) (1歯分)	器械準備から奏効まで
歯冠形成の前準備(伝達麻酔)	器械準備から奏効まで
充填物除去(CR, AF, Inlay) (1歯分)	不要な充填物(CR, AF, インレー)の除去時間
歯冠修復物除去(部分被覆冠, Cr, Br)(1歯分)	不要な修復物(部分被覆冠, Cr, Br)の除去時間
根管保持既製ポスト除去 (1歯分)	支台築造ポストの除去時間
根管保持鑄造ポスト除去 (1歯分)	歯冠修復物除去後、ポスト除去終了まで
間接覆髄 (1歯分)	覆髄剤準備から仮封まで
暫間的間接覆髄(IPC法) (1歯分)	麻酔処置を含まない; 仮封終了まで
直接覆髄 (1歯分)	麻酔処置を含まない; 仮封終了まで
メタルコアの形成・印象採得・咬合採得 (1歯分)	メタルコアのための削除形成、印象採得の完了まで(咬合採得を行った場合も含む)
メタルコア 大臼歯 装着 (1歯分)	完成築造物の試適・調整後、セメントによる装着完了までの時間
メタルコア小臼歯・前歯 装着 (1歯分)	同上
支台築造 その他コア大臼歯用 (1歯分)	スクリューピン等の試適、装着、レジン等の充填、支台形態の修正まで含む
支台築造 その他コア小臼歯、前歯用 (1歯分)	同上
支台形成の前準備(歯肉圧排) (1歯分)	歯肉圧排の開始から効果発現までに要した時間
ブリッジの支台形成 (1歯分)	支台歯形成に要した時間
ブリッジ形成の平行修正	各支台歯の形成終了後、平行性を確認し修正を完了した時間
各個トレー製作	前もって個人トレーを作製した場合の技工時間 * 技工操作
欠損補綴印象 ワンピースキャストブリッジ(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	精密印象の準備からトレー試適、印象採得、印象トレーの撤去までに要した時間
欠損補綴印象 ワンピースキャストブリッジ(ラバー系印象材による連合印象法)	精密印象の準備からトレー試適、印象採得、印象トレーの撤去までに要した時間
欠損補綴のための対咬歯印象採得(アルギン酸印象)	アルギン酸印象材で対咬歯の単純印象を行い、印象トレー撤去までの時間
咬合採得 欠損補綴ワンピースキャストブリッジ, その他のブリッジ	咬合採得の準備から完了までの時間
リテーナーの作製	リテーナーを作製し仮着終了までの時間 * 一部技工操作
補綴関連検査 チェックバイト法(技工操作を含む)	前準備を行い、フェースボウトランスファー、チェックバイト採得を行い、上下顎歯列模型を調節性咬合器に付着して顎路調節までに要した合計時間(日を異にした場合であっても、それぞれの所要時間を合計する) 注意: 調節性咬合器を使用する場合、症例難易度は「b」とする * 一部技工操作
ワンピースキャストブリッジの試適	必要な内面調整、咬合調整、シェード確認、その他の確認の終了まで
ワンピースキャストブリッジの装着	試適、装着、余剰セメントの除去、咬合関係の再点検を完了するまで
ブリッジの仮着	完成ブリッジを仮着し、余剰セメント除去までの時間
維持管理に関する指導	補綴物による機能維持や清掃管理に必要な指導を行った時間
カルテ記載・その他	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	初診(再診)からブリッジ装着、患者指導、カルテ記載までの合計時間

表2 診療項目と時間測定区分

抜歯

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯科エックス線検査 デンタル	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
歯科エックス線検査 オクルーザル	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
歯科パノラマ断層撮影	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
浸潤麻酔	器械準備から奏効まで
伝達麻酔	器械準備から奏効まで
乳歯抜歯手術	抜歯完了まで
前歯抜歯手術	抜歯完了まで
臼歯抜歯手術	抜歯完了まで
切開	歯肉切開開始から歯肉骨膜弁作成まで(最初から分かっている場合)
難抜歯操作〔骨削除を含む〕	操作途中からの歯肉切開等も含め抜歯完了まで
埋伏抜歯操作〔骨削除を含む〕	抜歯完了まで
縫合	縫合開始から終了まで
手術後説明	術後の説明に要した時間
診療録記載	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
その他(モニター等)	開始から終了まで 所要時間を記入するが診療にかかった総時間に加算しない。また、備考欄に必要な理由を記載する
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで

表 2 診療項目と時間測定区分

嚢胞を含む埋伏歯抜歯

処置名	時間計測範囲
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間 術前のバイタルサイン確認も含む
歯科エックス線検査 デンタル	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
歯科エックス線検査 オクルーザル	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
歯科パノラマ断層撮影	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
浸潤麻酔	器械準備から奏効まで
伝達麻酔	器械準備から奏効まで
切開	歯肉切開開始から歯肉骨膜弁作成まで
抜歯、嚢胞摘出術	骨削除開始から嚢胞摘出を含み抜歯終了まで
嚢胞摘出術歯冠大	嚢胞の大きさは備考欄に記入
嚢胞摘出術(拇指頭大のもの)	嚢胞の大きさは備考欄に記入
縫合	縫合開始から終了まで
手術後説明	術後の説明に要した時間
診療録記載	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
その他(モニター等)	開始から終了まで 所要時間を記入するが診療にかかった総時間に加算しない。また、備考欄に必要な理由を記載する
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで

表 2 診療項目と時間測定区分

歯根端切除術

処置名	時間計測範囲
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間 術前のバイタルサイン確認も含む
歯科エックス線検査 デンタル	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
歯科エックス線検査 オクルーザル	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
歯科パノラマ断層撮影	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
浸潤麻酔	器械準備から奏効まで
伝達麻酔	器械準備から奏効まで
切開	歯肉・骨膜弁作成を含む
歯根端切除術、嚢胞摘出術	歯根端切除および嚢胞摘出終了まで一連として
根管拡大	術中根管拡大に要した時間
根管充填(正根充)	根管充填に要した時間
逆根充用根管形成	根尖部根管形成に要した時間
逆根充用根管充填	根管充填に要した時間
縫合	縫合開始から終了まで
手術説明	術後の説明に要した時間
診療録記載	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
その他(モニター等)	開始から終了まで 所要時間を記入するが診療にかかった総時間に加算しない。また、備考欄に必要があった理由を記載する
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで

表 2 診療項目と時間測定区分

膿瘍切開

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯科エックス線検査 デンタル	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
歯科エックス線検査 オクルーザル	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
歯科パノラマ断層撮影	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
浸潤麻酔	器械準備から奏効まで
伝達麻酔	器械準備から奏効まで
口腔内消炎手術 智歯周囲炎	洗浄終了まで
口腔内消炎手術 歯肉膿瘍等	洗浄終了まで
口腔内消炎手術 歯槽膿瘍	洗浄終了まで
口腔内消炎手術 顎炎	洗浄終了まで
口底膿瘍切開術	洗浄終了まで
ドレーン挿入	ドレーン挿入に要した時間
手術後説明	術後の説明に要した時間
診療録記載	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
その他(モニター等)	開始から終了まで 所要時間を記入するが診療にかかった総時間に加算しない。また、備考欄に必要な理由を記載する
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで

表 2 診療項目と時間測定区分

歯周組織検査・歯科衛生実地指導

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
スタディモデル	* 準備、印象採得、石膏注入、診査・診断・所見の記載に要した時間まで
口腔内写真	撮影に要した時間
エックス線写真	
10枚法	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
14枚法	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
パントモ	患者誘導、撮影・現像・読像・所見記載に要する時間
歯周疾患指導管理	PCRを記録しブラッシング指導終了まで
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
基本検査	
1～9歯	実際の検査に要した時間
10～19歯	実際の検査に要した時間
20歯以上	実際の検査に要した時間
精密検査	
1～9歯	実際の検査に要した時間
10～19歯	実際の検査に要した時間
20歯以上	実際の検査に要した時間
分析	歯周組織検査、スタディモデル、エックス線写真を分析し治療計画の立案まで
カルテ記載	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで
歯科衛生実地指導	15分以上の指導に加えて業務記録簿記載まで

表 2 診療項目と時間測定区分 スケーリング・SRP・ポケット搔爬・切開

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯周疾患指導管理	PCRを記録しブラッシング指導終了まで
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
麻酔	
浸潤麻酔	器械準備から奏効まで
伝達麻酔	器械準備から奏効まで
スケーリング	初回のスケーリングが調査対象です。再スケーリングは対象外です
超音波スケーラーのみ	スケーリングが終了したと術者が判断した時まで
手用スケーラーのみ	スケーリングが終了したと術者が判断した時まで
超音波と手用の併用	スケーリングが終了したと術者が判断した時まで
SRP	
前歯	ルートプレーニングが終了したと術者が判断した時まで
小臼歯	ルートプレーニングが終了したと術者が判断した時まで
大臼歯	ルートプレーニングが終了したと術者が判断した時まで
ポケット搔爬(PCur)	
前歯	ポケット搔爬が終了したと術者が判断した時まで
小臼歯	ポケット搔爬が終了したと術者が判断した時まで
大臼歯	ポケット搔爬が終了したと術者が判断した時まで
膿瘍切開	
術後処置(P処を含む)	他部位の歯周疾患処置、術後の注意事項説明、止血確認、消毒、歯冠研磨(PMTC)などの行為終了まで
カルテ記載	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで
歯科衛生実地指導	15分以上の指導に加えて業務記録簿記載まで

表 2 診療項目と時間測定区分

暫間固定・その他

処置名	時間計測範囲
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	受付事務、器具の準備・初診行為(問診、診査、診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯周疾患指導管理	PCRを記録しブラッシング指導終了まで
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
固定の種類	
接着性レジン	暫間固定開始から終了まで
ワイヤーレジン固定	暫間固定開始から終了まで
レジン連結冠	麻酔、形成からレジン連結冠作製、セットまで
咬合調整	削合開始から終了まで
暫間固定の修理	修理開始から終了まで
歯ぎしりに対するナイトガード	印象採得、技工操作*からセットまで
術後処置(P処を含む)	他部位の歯周疾患処置、術後の注意事項説明、止血確認、消毒、歯冠研磨(PMTC)などの行為終了まで
カルテ記載	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで

表2 診療項目と時間測定区分

歯周外科

処置名	時間計測範囲
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	器具の準備・再診行為(診断及びインフォームドコンセントを含む)に要した時間
歯周疾患指導管理	PCRを記録しブラッシング指導終了まで
歯科口腔疾患指導管理	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで
麻酔	
浸潤麻酔	器械準備から奏効まで
伝達麻酔	器械準備から奏効まで
外科処置	
ポケット搔爬術	
前歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで
小臼歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで
大臼歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで
新付着術	
前歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで
小臼歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで
大臼歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで
歯肉切除術	
前歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで
小臼歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで
大臼歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで
フラップ手術	
前歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで b: 垂直性骨欠損を伴う場合
小臼歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで b: 垂直性骨欠損を伴う場合
大臼歯	麻酔を除く術式開始から止血確認まで b: 垂直性骨欠損・分岐部病変を伴う場合
骨移植を併用	
自家骨	自家骨採取から移植終了まで
生体材料	生体材料準備、調整から移植終了まで
根分岐部に対する処置	
ヘミセクション	麻酔処置を含まない、切開から縫合終了まで b: 上顎大臼歯の場合
セパレーション	麻酔処置を含まない、切開から縫合終了まで
歯肉歯槽粘膜外科手術	
遊離歯肉移植術	麻酔を除く術式開始から止血確認まで b: 結合組織移植術を行った場合
口腔前庭拡張術	麻酔を除く術式開始から止血確認まで b: 移植術を併用した場合
他: 術式名記入	麻酔を除く術式開始から止血確認まで
術後処置(P処を含む)	他部位の歯周疾患処置、術後の注意事項説明、止血確認、消毒、歯冠研磨(PMTC)などの行為終了まで
カルテ記載	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
診療にかかった総時間	該当する診療行為の開始から終了まで

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 インレー修復(窩洞形成から印象採得まで)

	修形	単純	複隣	複両隣	単純印象	印象寒天	印象ラバー
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)							
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)							
歯科口腔疾患指導管理							
歯科口腔衛生指導							
スタディモデル							
歯科エックス線検査 デンタル							
浸潤麻酔	○	○	○	○			
伝達麻酔							
充填物除去(CR, AF, Inlay)	○						
間接覆髄及び裏層	○						
直接覆髄及び裏層	○						
窩洞形成(単純)	○	○					
窩洞形成(隣接面を含む)	○		○				
窩洞形成(両隣接面を含む)	○			○			
歯肉圧排					○	○	○
単純印象					○		
連合印象(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)						○	
連合印象(ラバー系印象材による連合印象法)							○
対咬歯印象採得					○	○	○
咬合採得							
仮封	○	○	○	○			
カルテ記載・その他							
診療にかかった総時間							

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 インレー修復(インレー体装着まで)

部位(FDI分類)	18 17 16 15 14 13 12 11								21 22 23 24 25 26 27 28																					
	48 47 46 45 44 43 42 41								31 32 33 34 35 36 37 38																					
窩洞の種類	1、隣接面を含まない 2、隣接面を含む 3、両隣接面を含む																													
	装着	単純金 パライン レー	隣接金 パライン レー	両隣金 パライン レー	単純レ ジンイ ンレー	隣接レ ジンイ ンレー	両隣レ ジンイ ンレー																							
再診(器具の準備・診断・インフォームド コンセントを含む)																														
歯科口腔疾患指導管理																														
歯科口腔衛生指導																														
浸潤麻酔	○	○	○	○	○	○	○																							
伝達麻酔																														
調整および仕上げ研磨	○	○	○	○	○	○	○																							
歯肉圧排	○	○	○	○	○	○	○																							
金銀パラジウム合金インレー装着	○	○	○	○	○																									
コンポジットレジンインレー装着	○							○	○	○																				
カルテ記載・その他																														
診療にかかった総時間																														

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 成形修復

部位 (FDI分類)	18 17 16 15 14 13 12 11 21 22 23 24 25 26 27 28										
	48 47 46 45 44 43 42 41 31 32 33 34 35 36 37 38										
	充形	単純AM	単純GI	単純CR	隣接AM	隣接GI	隣接CR	両隣AM	両隣GI	両隣CR	
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)											
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)											
歯科口腔疾患指導管理											
歯科口腔衛生指導											
スタディモデル											
歯科エックス線検査 デンタル											
浸潤麻酔	○										
伝達麻酔											
充填物除去(CR, AF, Inlay)	○										
間接覆髄及び裏層	○										
直接覆髄及び裏層	○										
窩洞形成(単純)	○	○ 窩洞形成(単純)に記載のある下記の充填			○ 窩洞形成(隣接面)に記載のある下記の充填			○ 窩洞形成(両隣)に記載のある下記の充填			
窩洞形成(隣接面を含む)	○										
窩洞形成(両隣接面を含む)	○										
ラバーダム											
コンポジットレジンの接着前処理											
アマルガム充填		○			○			○			
ガラスアイオノマー充填			○			○			○		
コンポジットレジン充填				○			○				○
仕上げ、研磨											
カルテ記載・その他											
診療にかかった総時間											

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 根管処置を必要とするもの

部位(FDI分類)	18 17 16 15 14 13 12 11 21 22 23 24 25 26 27 28										
	48 47 46 45 44 43 42 41 31 32 33 34 35 36 37 38										
根管数	1根	2根	3根	4根以上							
各項目1根～4根の4パターンあり											
	抜髄	根管貼薬	感根処	根充糊剤	根充加圧	抜髄即充	抜髄即充加圧	感根即充	感根即充加圧		
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)											
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)											
歯科口腔疾患指導管理											
歯科口腔衛生指導											
X線写真撮影											
麻酔診	○		○			○	○	○	○		
歯髄電気診断	○		○			○	○	○	○		
歯髄温度診	○		○			○	○	○	○		
表面麻酔	○					○	○				
浸潤麻酔	○					○	○				
伝達麻酔											
除去(簡単)											
除去(困難)											
歯肉息肉除去											
隔壁付与	○		○			○	○	○	○		
穿孔部の保存的修復処置											
根管保持既製ポスト除去											
根管保持鑄造ポスト除去											
髄腔開拓	○					○	○				
ラバーダム防湿											
抜髄	○					○	○				
感染根管処置			○					○	○		
根管内異物除去											
電氣的根管長測定法											
根管貼薬		○				○	○	○	○		
細菌簡易培養検査											
根管充填(糊剤充填)				○		○		○			
根管充填(側方加圧法)						○ <small>2つを合算したもの</small>		○ <small>2つを合算したもの</small>		○ <small>2つを合算したもの</small>	
根管充填(垂直加圧法)											
仮封	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
根管充填確認X線写真撮影											
カルテ記載及び術後の注意等説明											
診療にかかった総時間											

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 歯髄保存療法関係

	断髄
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	
歯科口腔疾患指導管理	
歯科口腔衛生指導	
ウ蝕診査(視診, 触診, 打診)	
X線写真読影	
麻酔診	
歯髄電気診断	
歯髄温度診	
表面麻酔	○
浸潤麻酔	○
伝達麻酔	
除去(簡単)	
除去(困難)	
ラバーダム防湿	
象牙質知覚過敏症処置3歯まで	
象牙質知覚過敏症処置4歯以上	
生活断髄	○
仮封	○
X線写真撮影	
カルテ記載及び術後の注意等説明	
診療にかかった総時間	

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 有床義歯

部位(FDI分類)	18	17	16	15	14	13	12	11	21	22	23	24	25	26	27	28
	48	47	46	45	44	43	42	41	31	32	33	34	35	36	37	38
	咬合採得については、1歯～8歯・9歯～13歯・14歯について分ける															
	完成義歯の装着・調整、床裏装(直接法)、床裏装(間接法)については、1～4歯・5～8歯・9～11歯・12～13歯・14歯について分ける															
	スタディ モデル	連合印象	特殊印象	咬合採得	試適	補診	ティッシュコン ディショニング									
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)																
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)																
歯科口腔疾患指導管理																
旧義歯の診査・前処置・咬合調整																○
ティッシュコンディショニング																○
概形印象(単純印象) アルジネート	○															
同 上 スタディモデル製作	○															
スタディモデル 所見の記載	○															
鉤歯調整・鉤対歯調整																
二次印象 各個トレー製作			○		○											
同 上 連合印象			○													
同 上 咬合圧印象						○										
同 上 フレンジテクニック						○										
同 上 口蓋・顎補綴 印象採得																
同 上 作業模型製作			○		○											
作業模型上の診査・修正および設計															○	
補綴時診断															○	
咬合採得 咬合床の製作									○							
同 上 咬合床の適合・調整(口腔内)									○							
同 上 下顎位の決定 一般的な方法 基準線の表示									○							
同 上 特殊な方法 ゴシックアーチ																
同 上 特殊な方法 チェックバイト																
同 上 特殊な方法 パントグラフ																
同 上 口蓋・顎補綴																
咬合器装着・調整									○							
人工歯選択												○				
仮義歯試適 咬合、発音、外観の診査												○				
リマウント 咬合器上での調整												○				
口蓋・顎補綴の装着																
完成義歯の装着・調整																
義歯修理(少数歯欠損)																
義歯修理(多数歯欠損)																
義歯修理(総義歯)																
床裏装(直接法)																
床裏装(間接法)																
新製義歯調整指導料 (調A)																
有床義歯調整・指導料 (調B)																
有床義歯長期調整指導料(D I)																
有床義歯長期調整指導料(D II)																
有床義歯長期調整指導料(D III)																
カルテ記載																
診療にかかった総時間																

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 クラウンによる歯冠修復

部位(FDI分類)	18 17 16 15 14 13 12 11				21 22 23 24 25 26 27 28									
	48 47 46 45 44 43 42 41				31 32 33 34 35 36 37 38									
クラウンの種類	1. 全部鑄造冠 2. 前装鑄造冠 3. ジャケット冠 4. 歯冠継続歯 5. その他()													
	スタディ モデル	メタルコア 大	メタルコア 前・小	生PZ前装 3/4	生PZ	失PZ前装 3/4	失PZ	印象 単純	印象 ラバー	印象 寒天	暫間 被覆冠	装着		
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)														
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)														
歯科口腔疾患指導管理														
歯科口腔衛生指導														
スタディモデル(印象採得およびバイト)	○													
(石膏注入、模型調製)	○													
(診査・診断)	○													
歯冠形成の前準備(表面麻酔)				○	○	○	○							
歯冠形成の前準備(浸潤麻酔)				○	○									
歯冠形成の前準備(伝達麻酔)														
充填物除去(CR, AF, Inlay)														
歯冠修復物除去(部分被覆冠, Cr, Br)														
根管保持既製ポスト除去														
根管保持鑄造ポスト除去														
間接覆髄				○	○									
暫間的間接覆髄(IPC法)				○	○									
直接覆髄				○	○									
メタルコアのための形成・印象採得・咬合採得		○	○											
メタルコア 大臼歯 装着		○												
メタルコア小臼歯・前歯 装着			○											
支台築造 その他コア大臼歯用														
支台築造 その他コア小臼歯, 前歯用														
歯冠形成の前準備(1歯の歯肉圧排)				○	○	○	○							
生活歯の歯冠形成(3/4冠・4/5冠)				○	○									
生活歯の歯冠形成(前装鑄造冠)				○										
生活歯の歯冠形成(全部鑄造冠、ジャケット冠)					○									
失活歯の歯冠形成(前装鑄造冠)						○								
失活歯の歯冠形成(全部鑄造冠、ジャケット冠)							○							
暫間被覆冠の作製(間接法)				○	○	○	○					○		
印象採得 歯冠修復のための単純印象								○						
連合印象(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)										○				
各個トレー製作														
連合印象(ラバー系印象材による連合印象法)									○					
歯冠修復のための対咬歯印象採得(アルギン酸印象)								○	○	○				
咬合採得														
暫間被覆冠(既製冠の調整と仮着)				○どちら か1つ	○どちら か1つ	○どちら か1つ	○どちら か1つ					○どちら か1つ		
暫間被覆冠(各個調製冠の調整と仮着)				○どちら か1つ	○どちら か1つ	○どちら か1つ	○どちら か1つ					○どちら か1つ		
鑄造歯冠修復(インレーを除く)、歯冠継続 歯、硬質レジンジャケット冠の装着													○どちら か1つ	
その他の歯冠修復物の装着														
クラウンの仮着														
維持管理に関する指導													○	
カルテ記載・その他														
診療にかかった総時間														

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表

クラウン・ブリッジの修理・再装着

支台歯とポンティックの合計	1. 5歯以下	2. 6歯以上
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)		
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)		
歯科口腔疾患指導管理		
歯科口腔衛生指導		
診査・診断 (レントゲン撮影) (1歯分)		
(診断と判定・患者説明)		
支台歯の処置 (麻酔) (1歯分)		
(処置) (1歯分)		
修理に要した時間 (印象採得)		
(修理)		
クラウンの再装着		
クラウンの再装着 (帯環金属冠、乳歯金属冠、RJK)		
クラウンの仮着		
ブリッジの再装着		
ブリッジの仮着		
維持管理・清掃などの指導		
カルテ記載・その他		
診療にかかった総時間		

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 ブリッジによる欠損修復

部位(FDI分類)	18	17	16	15	14	13	12	11	21	22	23	24	25	26	27	28
	48	47	46	45	44	43	42	41	31	32	33	34	35	36	37	38
支台歯とポンティックの合計	1. 5歯以下								2. 6歯以上							
	スタディモデル	メタルコア大	メタルコア前・小	形成	印象採得寒天	印象採得ラバー	装着									
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)																
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)																
歯科口腔疾患指導管理																
歯科口腔衛生指導																
スタディモデル(印象およびバイト)	○															
(石膏注入、模型調製)	○															
(診査・診断)	○															
歯冠形成の前準備(表面麻酔)(1歯分)					○											
歯冠形成の前準備(浸潤麻酔)(1歯分)					○											
歯冠形成の前準備(伝達麻酔)																
充填物除去(CR, AF, Inlay)(1歯分)																
歯冠修復物除去(部分被覆冠, Cr, Br)(1歯分)																
根管保持既製ポスト除去(1歯分)																
根管保持鑄造ポスト除去(1歯分)																
間接覆髄(1歯分)																
暫間的間接覆髄(IPC法)(1歯分)																
直接覆髄(1歯分)																
メタルコアの形成・印象採得・咬合採得(1歯分)		○	○													
メタルコア 大臼歯 装着(1歯分)		○														
メタルコア小臼歯・前歯 装着(1歯分)			○													
支台築造 その他コア大臼歯用(1歯分)																
支台築造 その他コア小臼歯, 前歯用(1歯分)																
支台形成の前準備としての歯肉圧排(1歯分)					○											
ブリッジの支台形成(1歯分)					○											
ブリッジ形成の平行修正					○											
各個トレー製作																
欠損補綴印象 ワンピースキャストブリッジ(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)						○										
欠損補綴印象 ワンピースキャストブリッジ(ラバー系印象材による連合印象法)										○						
欠損補綴のための対咬歯印象採得(アルギン酸印象)						○	○									
咬合採得 欠損補綴ワンピースキャストブリッジ, その他のブリッジ																
リテーナーの作製							○	○								
補綴関連検査 チェックバイト法(技工操作を含む)																
ワンピースキャストブリッジの試適																
ワンピースキャストブリッジの装着															○	
ブリッジの仮着																
維持管理に関する指導															○	
カルテ記載・その他																
診療にかかった総時間																

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表

抜歯

	抜歯	難抜	埋伏
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)			
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)			
歯科エックス線検査 デンタル			
歯科エックス線検査 オクルーザル			
歯科パノラマ断層撮影			
浸潤麻酔	○	○	○
伝達麻酔			
乳歯抜歯手術	○ どれか1つ		
前歯抜歯手術			
臼歯抜歯手術			
切開(最初から切開する場合)		○	○
難抜歯操作(途中からの切開、骨削除を含む)		○	
埋伏抜歯操作(骨削除を含む)			○
縫合	○	○	○
手術後説明	○	○	○
診療録記載			
その他(モニター等)			
診療にかかった総時間			

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 嚢胞を含む埋伏歯抜歯

	手術
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	
歯科エックス線検査 デンタル	
歯科エックス線検査 オクルーザル	
歯科パノラマ断層撮影	
浸潤麻酔	○
伝達麻酔	
切開(歯肉・骨膜弁作製を含む)	○
抜歯操作 嚢胞摘出	○
縫合	○
手術後説明	○
診療録記載	
その他(モニター等)	
診療にかかった総時間	

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 歯根端切除術

	手術	根充	逆根充
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)			
歯科エックス線検査 デンタル			
歯科エックス線検査 オクルーザル			
歯科パノラマ断層撮影			
浸潤麻酔	○		
伝達麻酔			
切開(歯肉・骨膜弁作製を含む)	○		
歯根端切除(骨削除を含む)	○		
嚢胞摘出	○		
根管拡大		○	
根管充填(正根充)		○	
逆根充用根管形成			○
逆根充用根管充填			○
縫合	○		
手術説明	○		
診療録記載			
その他(モニター等)			
診療にかかった総時間			

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 膿瘍切開

	手術
初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	
歯科エックス線検査 デンタル	
歯科エックス線検査 オクルーザル	
歯科パノラマ断層撮影	
浸潤麻酔	○
伝達麻酔	
口腔内消炎手術 智歯周囲炎	○ どれか1つ
口腔内消炎手術 歯肉膿瘍等	
口腔内消炎手術 歯槽膿瘍	
口腔内消炎手術 顎炎	
口底膿瘍切開術	
ドレーン挿入	○
手術後説明	○
診療録記載	
その他(モニター等)	
診療にかかった総時間	

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表

歯周組織検査

	基本検査	精密検査
初診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)		
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)		
スタディモデル		
口腔内写真		
エックス線写真		
10枚法		
14枚法		
パントモ		
歯周疾患指導管理		
歯科口腔疾患指導管理		
基本検査		
1～9歯	○どれか 1つ	
10～19歯		
20歯以上		
精密検査		
1～9歯		○どれか 1つ
10～19歯		
20歯以上		
分析	○	○
カルテ記載		
診療にかかった総時間		
歯科衛生実地指導	○	

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 スケーリング・SRP・ポケット搔爬・切開

	スケーリング	SRP	ポケット搔爬	切開
初診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)				
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)				
歯周疾患指導管理				
歯科口腔疾患指導管理				
麻酔				
浸潤麻酔	○	○	○	○
伝達麻酔				
スケーリング				
超音波スケーラーのみ	○どれか 1つ			
手用スケーラーのみ				
超音波と手用の併用				
SRP				
前歯		○どれか 1つ		
小臼歯				
大臼歯				
ポケット搔爬(PCur)				
前歯			○どれか 1つ	
小臼歯				
大臼歯				
膿瘍切開				○
術後処置(P処を含む)	○	○	○	○
カルテ記載				
診療にかかった総時間				

歯科衛生実地指導	○			
----------	---	--	--	--

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 暫間固定・その他

	暫間固定	歯ぎしり
初診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)		
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)		
歯周疾患指導管理		
歯科口腔疾患指導管理		
固定の種類		
接着性レジン	○どれか 1つ	
ワイヤーレジン固定		
レジン連結冠		
咬合調整	○	○
暫間固定の修理		
歯ぎしりに対するナイトガード		○
術後処置(P処を含む)	○	○
カルテ記載		
診療にかかった総時間		

表3 診療項目と保険診療報酬請求項目との整合表 歯周外科

	ポケット搔爬	新付着術	歯肉切除	フラップ手術	根分岐部	MGS
再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)						
歯周疾患指導管理						
歯科口腔疾患指導管理						
麻酔						
浸潤麻酔	○	○	○	○	○	○
伝達麻酔						
外科処置						
ポケット搔爬術						
前歯	○どれか 1つ					
小臼歯						
大臼歯						
新付着術						
前歯		○どれか 1つ				
小臼歯						
大臼歯						
歯肉切除術						
前歯			○どれか 1つ			
小臼歯						
大臼歯						
フラップ手術						
前歯				○どれか 1つ		
小臼歯						
大臼歯						
骨移植を併用						
自家骨				○		
生体材料				○		
根分岐部に対する処置						
ヘミセクション					○どれか 1つ	
セパレーション						
歯肉歯槽粘膜外科手術						○どれか 1つに
遊離歯肉移植術						
口腔前庭拡張術						
他:術式名記入						
術後処置(P処を含む)	○	○	○	○	○	○
カルテ記載						
診療にかかった総時間						

表4 診療項目と技術度一覧

No.	技術度区分	診療項目
1	B-1	歯科初診
2	B-1	カルテ記載
3	B-1	診療情報提供料(情報提供用紙記載)
4	B-1	歯周疾患指導管理
5	B-1	歯科口腔疾患指導管理
6	B-1	歯科口腔衛生指導
7	A-1	歯科衛生実地指導
8	C-1	スタディモデル:概形印象(単純印象 アルジネート印象・モデリングコンパウンド印象) スタディモデル上での診査・診断・所見の記載
9	B-1	口腔内写真
10	C-1	歯周基本検査 10歯未満
11	C-1	歯周基本検査 10歯～19歯
12	C-1	歯周基本検査 20歯以上
13	C-2	精密検査 10歯未満
14	C-2	精密検査 10歯～19歯
15	C-2	精密検査 20歯以上
16	C-1	老人歯周組織検査 10歯未満
17	C-1	老人歯周組織検査 10歯～19歯
18	C-1	老人歯周組織検査 20歯以上
19	E-2	下顎運動検査 MMG:MKG等下顎運動路描記装置
20	D-2	補綴関連検査 特殊な方法 ゴシックアーチ法
21	D-2	補綴関連検査 チェックバイト法
22	E-2	補綴関連検査 パントグラフ法
23	C-1	平行測定合計が5歯以下
24	C-2	平行測定合計が6歯以上
25	C-1	歯科エックス線検査 デンタル
26	C-2	歯科エックス線 全顎撮影 10枚法
27	C-2	歯科エックス線 全顎撮影 14枚法
28	C-2	歯科パノラマ断層撮影
29	D-1	歯科エックス線検査 セファロ
30	D-2	歯科エックス線検査 顎関節
31	C-1	知覚過敏処置 3歯まで
32	C-1	知覚過敏処置 4歯以上
33	B-2	普通処置
34	C-1	充填物除去(CR, AF, Inlay)
35	C-2	歯冠修復物除去(部分被覆冠, Cr, Br)
36	C-1	ラバーダム防湿法
37	D-2	無髄歯の漂白
38	D-2	有髄歯の漂白
39	D-1	ホームブリーチ用トレー
40	C-1	咬合調整(咬合負担軽減処置)
41	A-1	仮封
42	C-1	鉤歯調整
43	C-2	歯冠形態修正
44	A-1	初期齲蝕小窩裂溝填塞処置
45	C-1	口腔内外科後処置
46	D-1	口腔外外科後処置
47	C-2	後出血の処置
48	C-1	床削子の装着(レジン添加調整、装着)
49	C-1	床削子の調整(レジン添加調整)
50	C-1	間接覆髄
51	D-1	暫間的間接覆髄(IPC法)
52	D-1	直接覆髄
53	B-1	ウ蝕診査(視診, 触診, 打診)
54	D-2	麻酔診

No.	技術度区分	診療項目
55	C-2	歯髄電気診断
56	C-2	歯髄温度診(寒冷, 冷, 温熱)
57	C-1	歯髄鎮静消炎療法
58	C-2	髄腔開拓
59	C-2	歯髄失活剤貼布
60	C-2	隔壁法
61	D-2	生活断髄法
62	D-1	失活断髄法
63	C-2	全部歯髄除去療法(抜髄)・1根管
64	D-1	全部歯髄除去療法(抜髄)・2根管
65	D-2	全部歯髄除去療法(抜髄)・3根管
66	E-1	全部歯髄除去療法(抜髄)・4根管以上
67	C-2	電氣的根管長測定法1根管
68	D-1	電氣的根管長測定法2根管
69	D-2	電氣的根管長測定法3根管
70	E-1	電氣的根管長測定法4根管
71	C-2	根管拡大・形成1根管
72	D-1	根管拡大・形成2根管
73	D-2	根管拡大・形成3根管
74	E-1	根管拡大・形成4根管以上
75	C-1	根管貼薬1根
76	C-2	根管貼薬2根
77	D-1	根管貼薬3根
78	D-2	根管貼薬4根
79	C-2	細菌簡易培養検査
80	C-2	根管充填(側方加圧法)1根管
81	D-1	根管充填(側方加圧法)2根管
82	D-2	根管充填(側方加圧法)3根管
83	E-1	根管充填(側方加圧法)4根管以上
84	D-1	抜髄即充単根管
85	D-2	抜髄即充2根管
86	E-1	抜髄即充3根管
87	E-2	抜髄即充4根管以上
88	D-1	根管保持既製ポスト除去
89	E-1	根管保持鑄造ポスト除去
90	E-2	根管内異物除去
91	C-2	感染根管処置単根管
92	D-1	感染根管処置2根管
93	D-2	感染根管処置3根管
94	E-1	感染根管処置4根管以上
95	D-1	感根即充単根管
96	D-2	感根即充2根管
97	E-1	感根即充3根管
98	E-2	感根即充4根管以上
99	E-2	逆根管充填法
100	E-1	穿孔部の保存的処置
101	A-2	歯周疾患処置(P処)
102	A-1	スケーリング(1/3 顎) 超音波スケーラー
103	B-2	スケーリング(1/3 顎) 手用スケーラー
104	C-1	スケーリング・ルートプレーニング 前歯
105	C-2	スケーリング・ルートプレーニング 小臼歯
106	D-1	スケーリング・ルートプレーニング 大臼歯
107	C-2	歯周ポケット搔爬 前歯
108	D-1	歯周ポケット搔爬 小臼歯
109	D-2	歯周ポケット搔爬 大臼歯
110	C-1	暫間固定 接着性レジンを用いる場合
111	C-2	暫間固定 レジン連結冠を用いる場合

No.	技術度区分	診療項目
112	D-1	暫間固定 ワイヤレジン固定法(A-splint)を用いる場合
113	C-2	暫間固定装置の修理(レジン連結冠の場合)
114	D-1	歯ぎしりに対する咬合床の作製(ナイトガード)
115	C-2	歯周外科 歯周ポケット搔爬術 前歯
116	D-1	歯周外科 歯周ポケット搔爬術 小臼歯
117	D-2	歯周外科 歯周ポケット搔爬術 大臼歯
118	C-2	歯周外科 新付着術 前歯
119	D-1	歯周外科 新付着術 小臼歯
120	D-2	歯周外科 新付着術 大臼歯
121	D-1	歯周外科 歯肉切除術 前歯
122	D-2	歯周外科 歯肉切除術 小臼歯
123	E-1	歯周外科 歯肉切除術 大臼歯
124	D-2	歯周外科 歯肉剥離搔爬術 前歯
125	E-1	歯周外科 歯肉剥離搔爬術 小臼歯
126	E-2	歯周外科 歯肉剥離搔爬術 大臼歯
127	E-2	歯周外科 歯肉弁移動術 ほか
128	E-2	歯周外科 口腔前庭拡張術
129	E-2	歯周外科 歯肉剥離搔爬術+自家骨(口腔内)移植
130	E-2	歯周外科 歯肉剥離搔爬術+骨代用材料(人工骨)移植
131	D-2	歯周外科 根分岐部病変に対する処置*(分岐部搔爬、ヘミセクションなどを含む) *歯根分離法
132	D-1	歯周疾患継続治療診断料
133	D-1	歯周疾患継続総合診療料
134	B-1	歯の動揺度診断
135	C-2	乳歯抜歯手術
136	C-2	前歯抜歯手術
137	D-1	臼歯抜歯手術
138	D-1	難抜歯抜歯手術
139	E-1	埋伏抜歯手術
140	D-2	脱臼歯の処置
141	E-2	歯の意図的再植法
142	C-1	抜歯窩再搔爬術
143	D-2	歯根嚢胞摘出術歯冠大
144	E-1	歯根嚢胞摘出術(拇指頭大のもの)
145	E-1	歯根端切除術(歯根尖切除術)
146	C-1	歯肉息肉除去
147	C-2	歯槽骨整形手術
148	D-1	骨隆除去手術
149	C-2	歯肉歯槽部手術(エプーリスを含む)軟組織に限局
150	D-1	歯肉歯槽部手術(エプーリスを含む)硬組織に及ぶもの
151	D-2	浮動歯肉切除手術3分1顎
152	E-1	浮動歯肉切除手術2分1顎
153	E-2	顎堤形成術簡単のもの1顎につき
154	C-1	口腔内消炎手術 智歯周囲炎
155	C-1	口腔内消炎手術 歯肉膿瘍等(外科的排膿路確保)
156	C-2	口腔内消炎手術 骨膜下膿瘍・口蓋膿瘍等
157	D-1	口腔内消炎手術 顎炎・顎骨骨髓炎等1/3顎未満の範囲のもの
158	D-2	口底膿瘍切開術
159	E-2	舌腫瘍摘出術 その他のもの
160	E-1	舌腫瘍摘出術 粘液嚢胞摘出術
161	E-1	口蓋腫瘍摘出術 粘膜に限局
162	E-2	口蓋腫瘍摘出術 口蓋骨に及ぶ
163	E-2	口蓋混合腫瘍摘出手術
164	C-1	頬、口唇、舌小帯形成術
165	D-2	口唇腫瘍摘出術 粘液嚢胞
166	E-1	口唇腫瘍摘出術 その他のもの
167	E-1	頬粘膜腫瘍摘出術

No.	技術度区分	診療項目
168	C-2	上顎洞口腔瘻閉鎖術 簡単なもの
169	D-2	上顎洞口腔瘻閉鎖術 困難なもの
170	E-1	顎骨腫瘍摘出術(ろ泡性歯嚢胞、大きな歯根嚢胞)
171	E-1	顎骨嚢胞開窓術
172	E-1	口蓋隆起形成術
173	E-1	下顎隆起形成術
174	D-1	腐骨除去手術 歯槽部に限局するもの
175	E-1	口腔外消炎手術(骨膜下膿瘍・皮下膿瘍・蜂窩織炎等)2cm未満
176	E-2	口腔外消炎手術(骨膜下膿瘍・皮下膿瘍・蜂窩織炎等)2cm以上5cm未満
177	D-2	外歯瘻手術
178	E-1	歯性扁桃周囲膿瘍切開手術
179	E-2	がま腫切開術
180	E-2	唾石摘出術 (表在性のもの)
181	C-1	歯槽骨骨折非観血的整復術 1歯又は2歯にわたるもの
182	D-1	歯槽骨骨折非観血的整復術3歯以上にわたるもの
183	D-2	歯槽骨骨折観血的整復術 1歯又は2歯にわたるもの
184	E-1	歯槽骨骨折観血的整復術 3歯以上にわたるもの
185	C-2	口腔内軟組織異物(人工物)除去術 簡単なもの
186	D-1	口腔内軟組織異物(人工物)除去術 困難で浅在性のもの
187	D-2	口腔内軟組織異物(人工物)除去術 困難で深在性のもの
188	E-1	口腔内軟組織異物(人工物)除去術 著しく困難なもの
189	D-2	顎骨内異物除去術
190	C-2	顎関節非観血的整復術
191	C-2	歯科インプラント摘出術 人工歯根タイプ
192	D-1	歯科インプラント摘出術 ブレードタイプ
193	D-2	歯科インプラント摘出術 骨膜下インプラント
194	D-2	顎骨インプラント摘出術 下顎2分の1顎未満の範囲
195	E-1	顎骨インプラント摘出術 下顎2分の1顎以上の範囲
196	D-1	口蓋補綴・顎補綴印象採得が簡単なものの装着
197	B-1	表面麻酔
198	C-1	浸潤麻酔
199	D-1	伝達麻酔
200	D-2	吸入鎮静法
201	B-1	充填物の研磨
202	B-1	固定性マトリックス装着
203	B-2	歯間離開処置
204	B-2	歯肉圧排処置
205	C-2	窩洞形成(単純)
206	D-1	窩洞形成(隣接面を含む)
207	C-1	修復物の再装着
208	C-2	コンポジットレジンの接着前処理
209	C-2	アマルガム(単純)
210	D-1	アマルガム(隣接面を含む)
211	C-2	ガラスアイオノマー(単純)
212	D-1	ガラスアイオノマー(隣接面を含む)
213	C-2	コンポジットレジン(単純)
214	D-2	コンポジットレジン(隣接面を含む)
215	C-1	金銀パラジウム合金インレー(単純)
216	C-2	金銀パラジウム合金インレー(隣接面を含む)
217	C-2	コンポジットレジンインレー(単純)
218	D-2	コンポジットレジンインレー(隣接面を含む)
219	C-1	充填処置(単純窩洞)
220	D-1	充填処置(隣接面を含む窩洞)
221	C-1	修復物の装着(レジンセメント以外)
222	D-1	修復物の装着(レジンセメント)
223	C-2	根面形成
224	C-1	支台築造 メタルコア 大臼歯

No.	技術度区分	診療項目
225	C-1	支台築造 メタルコア小臼歯・前歯
226	C-1	支台築造 その他コア大臼歯用
227	C-1	支台築造 その他コア小臼歯、前歯用
228	B-1	歯冠形成の前準備(表面麻酔・浸潤麻酔、1歯の歯肉圧排)
229	D-1	生活歯の歯冠形成(浸潤麻酔、3/4冠)
230	D-1	生活歯の歯冠形成(浸潤麻酔、前装鑄造冠)
231	C-2	生活歯の歯冠形成(浸潤麻酔、全部鑄造冠、ジャケット冠・4/5冠)
232	C-2	失活歯の歯冠形成(前装鑄造冠)
233	C-1	失活歯の歯冠形成(全部鑄造冠、ジャケット冠)
234	B-2	暫間被覆冠(既製冠の調製と仮着)
235	C-1	暫間被覆冠(各個調製冠の調製と仮着)
236	C-1	暫間被覆冠(2歯以上の連結冠の調製と仮着)テック調整
237	B-2	印象採得 歯冠修復 単純印象
238	C-1	連合印象(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)
239	C-1	連合印象(ラバー系印象材による連合印象法)
240	C-1	印象採得副子
241	C-1	再装着歯冠修復 鑄造歯冠修復、歯冠継続歯、硬質レジンジャケット冠
242	C-1	再装着その他
243	B-2	咬合採得 歯冠修復 対咬歯印象採得
244	C-1	乳歯金属冠
245	C-1	鑄造歯冠修復、歯冠継続歯、硬質レジンジャケット冠の装着
246	C-1	その他の歯冠修復の装着
247	C-1	修理 前装冠・歯冠継続歯の前装部修理(口腔内直接法)
248	C-1	脱離前装冠・歯冠継続歯の前装部修理、再装着
249	C-1	レジンジャケット冠の修理
250	C-2	ブリッジ形成の平行修正
251	C-2	欠損補綴印象ワンピースキャストブリッジ 5歯以下
252	D-1	欠損補綴印象ワンピースキャストブリッジ6歯以上
253	C-2	リテーナー 5歯以下
254	D-1	リテーナー 6歯以上
255	C-2	咬合採得欠損補綴ワンピースキャストブリッジ(5歯以下)、その他のブリッジ
256	D-1	咬合採得ワンピースキャストブリッジ(6歯以上)
257	C-2	ワンピースキャストブリッジの試適(5歯以下)
258	D-1	ワンピースキャストブリッジの試適(6歯以上)
259	C-2	ワンピースキャストブリッジ(5歯以下)の装着
260	D-1	ワンピースキャストブリッジ(6歯以上)の装着
261	C-2	維持管理に関する指導
262	C-2	再装着ワンピースキャストブリッジ
263	C-2	ブリッジ前装部の修理(5歯以下)
264	D-1	ブリッジ前装部の修理(6歯以上)
265	C-1	顎、口腔診査 口腔外(顔面・筋等)
266	C-1	顎、口腔診査 口腔内(顎堤・粘膜・残存歯等)
267	B-1	唾液の診査
268	B-2	(旧)義歯の診査・調整
269	C-1	(旧)義歯による前処置 咬合調整
270	C-2	(旧)義歯による前処置 ティッシュコディショニング(粘膜調整)
271	C-2	二次印象 各個トレー製作
272	B-2	欠損補綴 単純印象 簡単なもの
273	C-1	欠損補綴 単純印象 困難なもの
274	D-2	二次印象 連合印象
275	E-1	二次印象 特殊印象 咬合圧印象
276	E-1	二次印象 特殊印象 フレンジテクニック 欠損補綴 筋圧形成(少数歯欠損) 欠損補綴 筋圧形成(多数歯欠損) 欠損補綴 筋圧形成(上顎総義歯) 欠損補綴 筋圧形成(下顎総義歯)
277	D-2	欠損補綴印象口蓋補綴、顎補綴
278	C-2	二次印象 作業模型製作
279	E-2	二次印象 特殊印象 マイオモニターを用いた印象

No.	技術度区分	診療項目
280	C-1	作業模型上の診査
281	D-1	補綴時診断
282	C-1	咬合採得 咬合床の作製・咬合床の適合・調整
283	C-2	咬合採得 下顎位の決定 一般的方法
284	C-2	咬合採得 基準線の表示
285	E-1	咬合採得 口蓋・顎補綴
286	C-1	咬合採得有床義歯〈少数歯欠損〉
287	C-2	咬合採得有床義歯〈多数歯欠損〉
288	D-1	咬合採得有床義歯〈総義歯〉
289	B-2	咬合器装着・調節 平均値咬合器
290	B-2	人工歯選択
291	C-1	仮義歯試適 咬合、外観の診査
292	C-1	仮義歯試適 発音
293	D-2	リマウント・咬合調整
294	C-1	レジン義歯の試適・修正
295	B-2	仮床試適〈少数歯欠損〉
296	C-1	仮床試適〈多数歯欠損〉
297	C-2	仮床試適〈総義歯〉
298	E-1	口蓋・顎補綴の装着・調整
299	D-1	完成義歯の装着・調整
300	D-1	総義歯装着時の咬合調整(咬合採得、咬合器再付着、咬合調整)
301	C-1	少数歯欠損有床義歯の装着
302	C-2	多数歯欠損有床義歯の装着
303	C-2	総義歯の装着(咬合器再付着を行わない場合)
304	D-2	床裏装
305	C-1	少数歯欠損有床義歯の修理(1～8歯)
306	C-2	多数歯欠損有床義歯の修理(9～14歯)
307	D-1	総義歯の修理(簡単)
308	D-1	総義歯の修理(印象採得を伴うもの)
309	D-2	総義歯の修理(印象採得、咬合採得を伴うもの)
310	C-1	患者指導
311	C-1	定期診査 咬合調整
312	C-1	定期診査 床適合性検査・調整
313	C-1	定期診査 維持装置等の調整
314	B-2	新製義歯調整指導致料
315	B-2	有床義歯調整・指導致料
316	C-2	有床義歯長期調整指導致料(Ⅰ)
317	C-2	有床義歯長期調整指導致料(Ⅱ)
318	C-2	有床義歯長期調整指導致料(Ⅲ)

表5 - 1 タイムスタディー調査 所要時間

(修復)

	件数	所要時間			技術度
		平均値	中央値	標準偏差	
1 初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	323	9.27	9	5.21	B-1
2 再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	2080	3.86	3	2.11	—
3 歯科口腔疾患指導管理	131	5.44	5	4.10	B-1
4 歯科口腔衛生指導	121	9.82	8	5.59	B-1
5 スタディモデル	4	5.25	5	2.06	C-1
6 歯科エックス線検査 デンタル	266	5.12	5	2.26	C-1
7 浸潤麻酔	941	6.14	5	3.11	C-1
8 伝達麻酔	33	9.45	7	7.06	D-1
9 充填物除去(CR, AF, Inlay)	459	3.89	3	2.42	C-1
10 間接覆髄及び裏層	371	5.97	5	3.97	C-1
11 直接覆髄及び裏層	11	11.73	10	9.47	D-1
12 窩洞形成(単純)	465	4.63	4	2.80	C-2
13 窩洞形成(隣接面を含む)	994	6.80	6	3.84	D-1
14 窩洞形成(両隣接面を含む)	237	8.88	8	4.42	D-1
15 歯肉圧排	55	3.00	3	1.66	B-2
16 単純印象	5	5.20	5	2.28	B-2
17 連合印象(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	715	5.64	5	2.48	C-1
18 連合印象(ラバー系印象材による連合印象法)	14	5.14	3	3.35	C-1
19 対咬歯印象採得	592	3.90	4	1.40	B-2
20 咬合採得	635	2.19	2	1.32	B-2
21 仮封	726	2.76	2	1.71	A-1
22 ラバーダム	40	2.53	3	1.20	B-2
23 コンポジットレジンの接着前処理	884	2.41	2	1.49	C-2
24 単純アマルガム充填	12	9.50	8	3.40	C-2
25 隣接アマルガム充填	1	10.00	10	—	D-1
26 単純グラスアイオノマー充填	15	7.93	9	4.04	C-2
27 隣接グラスアイオノマー充填	14	9.36	9	4.86	D-1
28 両隣グラスアイオノマー充填	1	8.00	8	—	D-1
29 単純コンポジットレジン充填	359	8.47	8	4.43	C-2
30 隣接コンポジットレジン充填	474	11.52	10	5.68	D-2
31 両隣コンポジットレジン充填	72	17.78	16	8.21	D-2
32 調整および仕上げ研磨	1529	6.04	5	5.24	B-1
33 単純金パラインレー装着(181)	56	13.23	13	6.83	C-1
34 隣接金パラインレー装着(275)	435	17.50	17	7.85	C-2
35 両隣金パラインレー装着(275)	106	18.94	18	8.12	C-2
36 単純レジンインレー装着(95)	1	9.00	9	—	C-2
37 隣接レジンインレー装着(143)	10	21.00	24	7.15	D-2
38 両隣レジンインレー装着(143)	7	25.29	20	16.45	D-2
39 診療録記載・その他	2376	3.31	3	1.81	B-1

(技術度欄のスラッシュ表示は、単純・複雑あるいは根管数等の技術度の異なる施術のあることをしめす)

表5 - 2 タイムスタディー調査 所要時間 (歯内)

	件数	所要時間			技術度
		平均値	中央値	標準偏差	
1 初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	235	10.22	10	5.47	B-1
2 再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	1167	4.00	3	2.33	—
3 歯科口腔疾患指導管理	64	6.34	5	4.78	B-1
4 歯科口腔衛生指導	46	10.33	9	6.26	B-1
5 歯科エックス線検査 デンタル	375	5.50	5	2.64	C-1
6 ウ蝕診査(視診, 触診, 打診)	70	3.76	3	1.96	B-1
7 麻酔診	5	3.00	3	1.58	D-2
8 歯髄電気診断	12	2.17	2	1.34	C-2
9 歯髄温度診	35	2.86	2	1.56	C-2
10 表面麻酔	212	2.50	2	1.58	B-1
11 浸潤麻酔	394	6.28	5	3.56	C-1
12 伝達麻酔	21	7.38	6	4.54	D-1
13 除去(簡単)	208	3.84	3	2.53	C-1
14 除去(困難)	112	7.14	5	5.76	C-2
15 歯肉息肉除去	25	4.00	3	2.75	C-1
16 隔壁付与	5	7.60	7	3.05	C-1
17 穿孔部の保存的修復処置	2	17.50	17	3.54	E-1
18 根管保持既製ポスト除去	12	8.25	5	7.20	D-1
19 根管保持鑄造ポスト除去	47	10.83	10	7.62	E-1
20 髄腔開拓	271	4.72	4	3.07	C-2
21 ラバーダム防湿	286	3.01	2	1.83	C-1
22 抜髄1根	111	24.44	21	12.03	C-2
23 抜髄2根	49	28.24	26	10.33	D-1
24 抜髄3根	116	31.34	31	12.15	D-2
25 抜髄4根	15	41.07	39	13.93	E-1
26 感染根管処置1根	87	15.26	15	7.66	C-2
27 感染根管処置2根	36	15.67	15	8.50	D-1
28 感染根管処置3根	118	18.24	17	9.29	D-2
29 感染根管処置4根	8	30.75	31	13.26	E-1
30 根管内異物除去	13	13.00	7	20.51	E-2
31 電氣的根管長測定法	352	4.11	3	3.37	C-2/D-1/ D-2/E-1
32 根管貼薬1根	118	7.29	7	4.54	C-1
33 根管貼薬2根	42	9.17	5	8.67	C-2
34 根管貼薬3根	168	10.15	8	7.80	D-1
35 根管貼薬4根	15	12.53	10	7.35	D-2
36 細菌簡易培養検査	12	2.83	2	1.59	C-2
37 根管充填(糊剤充填)1根	3	8.00	7	6.56	—
38 根管充填(糊剤充填)2根	3	8.33	9	6.03	—
39 根管充填(糊剤充填)3根	2	13.50	14	4.95	—
40 根管充填(加圧法)1根	109	12.31	12	5.67	C-2
41 根管充填(加圧法)2根	46	15.09	14	6.79	D-1
42 根管充填(加圧法)3根	105	15.39	14	7.57	D-2
43 根管充填(加圧法)4根	9	18.11	15	9.51	E-1
44 抜髄即充加圧1根	4	17.75	18	10.34	—
45 抜髄即充加圧2根	2	23.50	24	14.85	—
46 抜髄即充加圧3根	2	35.50	36	34.65	—
47 感根即充3根	1	21.00	21	—	—
48 感根即充加圧1根	9	17.33	15	7.92	—
49 感根即充加圧2根	5	13.40	14	6.27	—
50 感根即充加圧3根	6	14.33	12	7.37	—
51 象牙質知覚過敏症処置3歯まで	135	6.27	5	3.63	C-1
52 象牙質知覚過敏症処置4歯以上	28	7.96	6	5.14	C-1
53 生活断髄	35	11.34	10	5.83	D-2
54 仮封	1146	2.45	2	2.04	A-1
55 歯科エックス線検査 デンタル 根管充填確認	353	4.46	5	1.93	C-1
56 診療録記載・その他	1377	3.95	3	2.36	B-1

表5 - 3 タイムスタディー調査 所要時間

(義歯)

	件数	所要時間			技術度
		平均値	中央値	標準偏差	
1 初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	87	9.78	10	5.41	B-1
2 再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	801	4.04	4	2.01	—
3 歯科口腔疾患指導管理	84	6.73	6	3.96	B-1
4 旧義歯の診査・前処置・咬合調整	109	6.88	5	5.52	C-1
5 ティッシュコンディショニング	44	12.48	10	7.71	C-2
6 概形印象(単純印象) アルジネート	55	9.76	7	8.50	B-2
7 概形印象(単純印象) スタディモデル製作	3	10.00	10	5.00	C-1
8 スタディモデル 所見の記載	7	5.43	4	3.99	C-1
9 鉤歯調整・鉤対歯調整	73	5.79	5	3.42	C-1
10 二次印象 各個トレイ製作	2	3.50	3	0.71	C-2
11 二次印象 連合印象	148	15.40	15	8.61	D-2
12 二次印象 咬合圧印象	10	13.30	12	4.99	E-1
13 二次印象 フレンジテクニック	2	27.50	27	2.12	E-1
14 二次印象 作業模型製作	2	30.00	30	0.00	C-2
15 作業模型上の診査・修正および設計	2	10.00	10	0.00	C-1
16 補綴時診断	118	6.24	5	4.50	D-1
17 咬合採得 咬合床の製作	41	11.73	5	13.72	C-1
18 咬合採得 咬合床の適合・調整(口腔内)	72	8.43	5	10.19	C-1
19 咬合採得 下顎位の決定 一般的な方法 基準線の表示 1~8歯	63	26.98	14	28.03	C-2
20 咬合採得 下顎位の決定 一般的な方法 基準線の表示 9~14歯	34	35.44	32	30.50	C-2
21 咬合採得 下顎位の決定 一般的な方法 基準線の表示 総義歯	50	39.82	20	42.95	C-2
22 咬合採得 特殊な方法 ゴシックアーチ	1	13.00	13	—	D-2
23 咬合採得 特殊な方法 チェックバイト	8	14.75	15	5.50	D-2
24 咬合器装着・調整	3	41.67	60	31.75	B-2
25 人工歯選択	50	3.48	3	2.21	B-2
26 仮義歯試適 咬合、発音、外観の診査	87	15.11	15	8.16	C-1
27 リマウント 咬合器上での調整	1	10.00	10	—	D-2
28 完成義歯の装着・調整 1~4歯	70	16.39	15	9.24	C-1
29 完成義歯の装着・調整 5~8歯	48	20.98	20	12.81	C-1
30 完成義歯の装着・調整 9~11歯	22	25.32	22	14.83	C-2
31 完成義歯の装着・調整 12~14歯	45	22.64	20	11.98	C-2
32 完成義歯の装着・調整 総義歯	32	18.31	16	9.32	C-2
33 義歯修理(少数歯欠損)	46	21.30	20	12.79	C-1
34 義歯修理(多数歯欠損)	40	25.23	26	12.84	C-2
35 義歯修理(総義歯)	34	27.65	25	15.72	—
36 床裏装(直接法) 1~4歯	8	26.38	15	30.44	D-2
37 床裏装(直接法) 5~8歯	9	30.89	28	14.15	D-2
38 床裏装(直接法) 9~11歯	4	24.00	23	10.68	D-2
39 床裏装(直接法) 12~14歯	25	29.20	27	9.24	D-2
40 床裏装(直接法) 総義歯	16	23.50	22	11.11	D-2
41 床裏装(間接法) 1~4歯	1	10.00	10	—	D-2
42 床裏装(間接法) 9~11歯	1	63.00	63	—	D-2
43 床裏装(間接法) 12~14歯	2	62.50	62	81.32	D-2
44 床裏装(間接法) 総義歯	5	52.80	15	61.52	D-2
45 新製義歯調整指導料 (調A)	191	6.32	5	4.03	B-2
46 有床義歯調整・指導料 (調B)	234	7.72	6	5.44	B-2
47 有床義歯長期調整指導料(DI)	4	13.25	13	5.85	C-2
48 有床義歯長期調整指導料(DII)	3	16.00	14	3.46	C-2
49 有床義歯長期調整指導料(DIII)	2	18.50	18	9.19	C-2
50 診療録記載・その他	860	3.83	3	2.01	B-1

表5 - 4 タイムスタディー調査 所要時間 (クラウンブリッジ)

	件数	所要時間			技術度
		平均値	中央値	標準偏差	
1 初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	205	8.59	8	4.44	B-1
2 再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	1705	3.93	3	2.12	—
3 歯科口腔疾患指導管理	109	6.00	5	4.03	B-1
4 歯科口腔衛生指導	61	9.59	9	5.41	B-1
5 スタディモデル(印象採得およびバイト)	8	7.63	8	2.62	C-1
6 スタディモデル(石膏注入、模型調製)	2	7.00	7	4.24	C-1
7 スタディモデル(診査・診断)	4	6.75	8	4.27	C-1
8 歯冠形成の前準備(表面麻酔)	124	2.39	2	1.34	B-1
9 歯冠形成の前準備(浸潤麻酔)	200	5.53	5	2.90	C-1
10 歯冠形成の前準備(伝達麻酔)	9	5.00	5	2.69	D-1
11 充填物除去(CR, AF, Inlay)	51	4.76	4	3.34	C-1
12 歯冠修復物除去(部分被覆冠, Cr, Br)	106	5.75	5	4.31	C-2
13 根管保持既製ポスト除去	2	4.50	4	4.95	D-1
14 根管保持鑄造ポスト除去	6	21.17	11	26.06	E-1
15 間接覆髄	26	6.31	6	2.77	C-1
16 直接覆髄	3	5.00	5	1.00	D-1
17 メタルコアのための形成・印象採得・咬合採得	142	15.56	15	7.50	—
18 メタルコア 大臼歯 装着	167	7.99	7	4.11	C-1
19 メタルコア 小臼歯・前歯 装着	182	8.15	7	4.24	C-1
20 支台築造 その他コア大臼歯用	52	11.33	10	4.74	C-1
21 支台築造 その他コア小臼歯, 前歯用	70	9.73	9	4.25	C-1
22 歯冠形成の前準備(1歯の歯肉圧排)	109	4.25	3	2.69	B-1
23 生活歯の歯冠形成(3/4冠・4/5冠)	4	8.25	6	3.86	D-1
24 生活歯の歯冠形成(前装鑄造冠)	23	10.48	10	4.73	D-1
25 生活歯の歯冠形成(全部鑄造冠、ジャケット冠)	67	10.99	10	6.34	C-2
26 失活歯の歯冠形成(前装鑄造冠)	114	9.79	9	5.49	C-2
27 失活歯の歯冠形成(全部鑄造冠、ジャケット冠)	326	9.62	9	4.94	C-1
28 暫間被覆冠の作製(間接法)	31	12.23	11	6.94	B-2
29 印象採得 歯冠修復のための単純印象	3	3.67	3	1.15	B-2
30 連合印象(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	481	6.22	5	3.04	C-1
31 各個トレー製作	2	3.00	3	1.41	C-2
32 連合印象(ラバー系印象材による連合印象法)	16	6.81	4	6.49	C-1
33 歯冠修復のための対咬歯印象採得(アルギン酸印象)	381	4.15	4	1.59	B-2
34 咬合採得	473	2.27	2	1.40	B-2
35 暫間被覆冠(既製冠の調整と仮着)	111	11.39	10	7.13	B-2
36 暫間被覆冠(各個調製冠の調整と仮着)	214	10.07	8	7.62	C-1
37 鑄造歯冠修復(インレーを除く)、歯冠継続歯、硬質レジンジャケット冠の装着	345	18.28	16	11.38	C-1
38 その他の歯冠修復物の装着	11	15.09	15	5.65	C-1
39 クラウンの仮着	18	6.83	5	5.57	—
40 歯科エックス線検査 デンタル	92	5.59	5	5.53	C-1
41 診査・診断 (診断と判定・患者説明)	90	4.13	4	2.48	—
42 支台歯の処置 (麻酔) (1歯分)	9	3.44	3	2.01	—
43 支台歯の処置 (処置) (1歯分)	123	4.71	4	3.80	—
44 修理に要した時間 (印象採得)	3	3.67	3	3.06	B-2
45 修理に要した時間 (修理)	21	10.57	7	8.05	C-1
46 クラウンの再装着	213	8.58	7	4.30	C-1
47 その他の歯冠修復物の再装着(帯環金属冠、乳歯金属冠、RJK)	1	5.00	5	—	—
48 クラウンの仮着	5	6.00	5	2.00	—
49 ブリッジの再装着	56	11.30	10	4.65	C-2
50 ブリッジの仮着	2	4.00	4	1.41	—
51 ブリッジの支台形成 (1歯分)	266	9.07	7	7.73	—
52 ブリッジ形成の平行修正	225	4.57	4	3.38	C-2
53 各個トレー製作	2	6.50	6	4.95	C-2
54 ワンピースキャストブリッジ 5歯以下(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	202	27.90	25	15.77	C-2
55 ワンピースキャストブリッジ 6歯以上(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	17	29.18	21	11.00	D-1
56 ワンピースキャストブリッジ 5歯以下(ラバー系印象材による連合印象法)	17	28.24	20	19.44	C-2
57 欠損補綴のための対咬歯印象採得(アルギン酸印象)	214	4.92	5	1.86	B-2
58 咬合採得 欠損補綴ワンピースキャストブリッジ, その他のブリッジ	240	4.00	3	2.66	C-2/D-1
59 リテーナーの作製	253	15.40	15	9.37	C-2/D-1
60 補綴関連検査 チェックバイト法(技工操作を含む)	9	7.44	7	3.84	D-2
61 ワンピースキャストブリッジの試適	53	15.13	12	9.47	C-2/D-1
62 ワンピースキャストブリッジの装着5歯以下	200	26.10	25	11.84	C-2
63 ワンピースキャストブリッジの装着6歯以上	11	25.00	24	9.00	D-1
64 ブリッジの仮着	31	8.35	6	9.41	—
65 維持管理に関する指導	604	3.91	3	2.21	C-2
66 診療録記載・その他	1875	3.73	3	2.09	B-1

表5 - 5 タイムスタディー調査 所要時間 (口腔外科)

	件数	所要時間			技術度
		平均値	中央値	標準偏差	
1 初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	271	10.15	10	5.39	B-1
2 再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	812	4.97	5	2.93	—
3 歯科エックス線検査 デンタル	344	4.99	5	2.42	C-1
4 歯科エックス線検査 オクルーザル	3	6.67	8	4.16	—
5 歯科エックス線検査 パノラマ断層撮影	92	7.66	7	3.66	C-2
6 浸潤麻酔	997	6.41	5	3.84	C-1
7 伝達麻酔	117	5.74	5	4.33	D-1
8 乳歯抜歯手術	38	4.55	3	4.46	C-2
9 前歯抜歯手術	102	6.61	5	7.75	C-2
10 臼歯抜歯手術	523	8.10	6	6.00	D-1
11 切開	125	3.97	3	2.73	—
12 難抜歯操作(途中からの切開、骨削除を含む)	71	21.13	18	14.63	D-1
13 埋伏抜歯操作(骨削除を含む)	54	26.22	20	19.45	E-1
14 抜歯操作 嚢胞摘出	45	29.02	24	18.90	D-2/E-1
15 歯根端切除(骨削除を含む)	28	12.14	10	10.14	E-1
16 嚢胞摘出	23	10.83	9	6.07	D-2/E-1
17 根管拡大	1	3.00	3	—	—
18 根管充填(正根充)	3	14.33	18	8.14	—
19 逆根充用根管形成	9	3.78	4	1.92	—
20 逆根充用根管充填	9	6.78	6	3.56	E-2
21 縫合	279	5.32	5	3.89	—
22 口腔内消炎手術 智歯周囲炎	12	6.83	7	3.86	C-1
23 口腔内消炎手術 歯肉膿瘍等	145	6.77	5	4.95	C-1
24 口腔内消炎手術 歯槽膿瘍	67	6.60	5	4.73	C-2
25 口腔内消炎手術 顎炎	5	12.80	15	8.01	D-1
26 口底膿瘍切開術	7	9.71	6	9.41	D-2
27 ドレーン挿入	47	3.13	2	2.03	—
28 手術後説明	1028	4.34	4	2.83	—
29 診療録記載・その他	1050	3.98	3	2.40	B-1
30 その他(モニター等)	76	12.34	10	13.14	—

表5 - 6 タイムスタディー調査 所要時間

(歯周)

	件数	所要時間			技術度
		平均値	中央値	標準偏差	
1 初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	411	10.78	10	5.87	B-1
2 再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	1460	4.78	4	3.49	—
3 スタディモデル	35	7.97	8	2.75	C-1
4 口腔内写真	73	6.37	5	3.45	B-1
5 歯科エックス線検査 10枚法	52	11.21	10	4.70	C-2
6 歯科エックス線検査 14枚法	5	18.40	16	7.09	C-2
7 歯科エックス線検査 パノラマ断層撮影	159	8.09	7	4.33	C-2
8 歯周疾患指導管理	753	9.84	10	5.64	B-1
9 歯科口腔疾患指導管理	130	9.39	10	4.93	B-1
10 基本検査 1～9歯	20	7.90	6	4.60	C-1
11 基本検査 10～19歯	52	8.92	8	4.74	C-1
12 基本検査 20歯以上	482	10.75	10	5.24	C-1
13 精密検査 1～9歯	3	8.33	7	2.31	C-2
14 精密検査 10～19歯	17	12.35	12	4.42	C-2
15 精密検査 20歯以上	100	17.09	16	6.27	C-2
16 分析	215	5.74	5	4.70	—
17 麻酔 浸潤麻酔	347	6.72	6	3.85	C-1
18 麻酔 伝達麻酔	4	7.75	9	4.35	D-1
19 スケーリング 超音波スケーラーのみ	188	9.20	7	6.54	A-1
20 スケーリング 手用スケーラーのみ	61	10.20	7	7.85	B-2
21 スケーリング 超音波と手用の併用	247	13.56	11	8.78	—
22 SRP 前歯	141	6.83	5	5.81	C-1
23 SRP 小臼歯	178	7.05	6	4.32	C-2
24 SRP 大臼歯	175	8.67	8	4.74	D-1
25 ポケット搔爬(PCur) 前歯	14	2.00	15	5.86	C-2
26 ポケット搔爬(PCur) 小臼歯	14	2.00	11	5.79	D-1
27 ポケット搔爬(PCur) 大臼歯	19	2.00	60	12.05	D-2
28 膿瘍切開	13	7.31	5	8.41	C-1
29 固定の種類 接着性レジン	119	15.87	15	6.63	C-1
30 固定の種類 ワイヤレジン固定	9	19.33	20	5.68	D-1
31 固定の種類 レジン連結冠	6	26.00	28	15.81	C-2
32 咬合調整	114	4.60	4	3.10	C-1
33 暫間固定の修理	8	11.38	15	6.14	C-2
34 歯ぎしりに対するナイトガード	21	21.05	18	13.40	D-1
35 ポケット搔爬術 前歯	11	20.64	13	16.35	C-2
36 ポケット搔爬術 小臼歯	11	22.09	15	12.07	D-1
37 ポケット搔爬術 大臼歯	12	20.75	18	10.07	D-2
38 新付着術 前歯	1	20.00	20	—	C-2
39 新付着術 小臼歯	1	22.00	22	—	D-1
40 歯肉切除術 前歯	5	7.80	6	4.76	D-1
41 歯肉切除術 小臼歯	4	7.25	7	2.22	D-2
42 歯肉切除術 大臼歯	6	12.33	10	7.42	E-1
43 フラップ手術 前歯	27	21.04	15	15.02	D-2
44 フラップ手術 小臼歯	40	18.13	14	12.77	E-1
45 フラップ手術 大臼歯	55	26.69	22	17.26	E-2
46 骨移植を併用 生体材料	3	3.00	2	2.65	E-2
47 根分岐部に対する処置 ヘミセクション	10	19.00	18	10.80	D-2
48 根分岐部に対する処置 セパレーション	3	15.33	12	7.57	D-2
49 歯肉歯槽粘膜外科手術 他:術式名記入	3	6.00	2	7.81	—
50 術後処置(P処を含む)	702	4.36	3	3.78	A-2
51 診療録記載・その他	1796	4.35	4	3.24	B-1
52 歯科衛生実地指導	554	20.34	20	8.94	A-1

表6 領域別診療項目の所要時間による分類

該当診療項目数／診療項目総数（ %）

	I 群 10分未満	II 群 10分以上～20分未満	III 群 20分以上
修 復	30/39 (76.9%)	7/39 (17.9%)	2/39 (5.1%)
歯 内	28/56 (50.0%)	20/56 (35.7%)	8/56 (14.3%)
義 歯	14/50 (28.0%)	16/50 (32.0%)	20/50 (40.0%)
クラウンブリッジ	47/66 (71.2%)	13/66 (19.4%)	6/66 (9.1%)
口腔外科	21/30 (70.0%)	6/30 (20.0%)	3/30 (10.0%)
歯 周	30/52 (57.7%)	15/52 (28.8%)	7/52 (13.5%)

領域別診療項目ごとの ・ ・ 群の割合

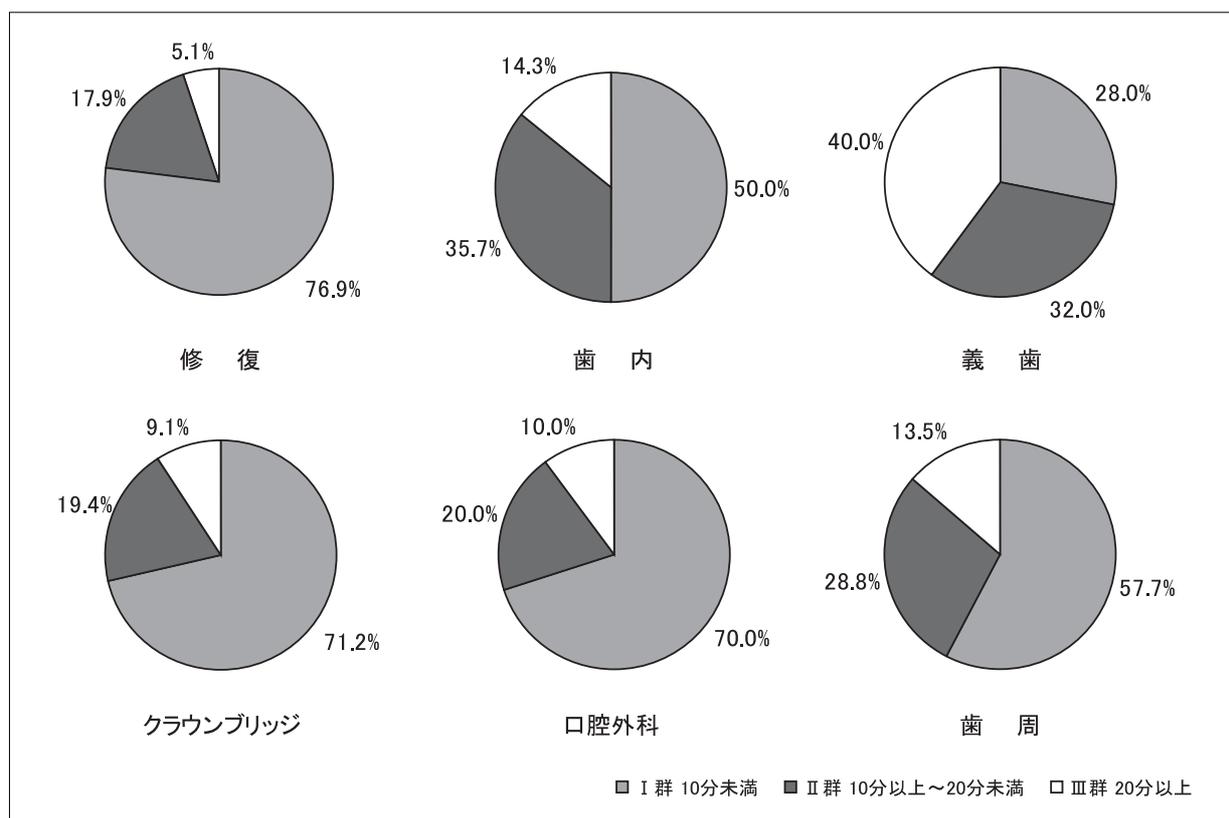


表 7 - 1 診療項目の所要時間と技術度の比較

(修復)

		技術度	件数	所要時間		
				平均値	中央値	標準偏差
診査系	診療録記載・その他	B-1	2376	3.31	3	1.81
	歯科エックス線検査 デンタル	C-1	266	5.12	5	2.26
	スタディモデル	C-1	4	5.25	5	2.06
	初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	B-1	323	9.27	9	5.21
指導系	歯科口腔疾患指導管理	B-1	131	5.44	5	4.10
	歯科口腔衛生指導	B-1	121	9.82	8	5.59
治療系	咬合採得	B-2	635	2.19	2	1.32
	コンポジットレジンの接着前処理	C-2	884	2.41	2	1.49
	ラバーダム	B-2	40	2.53	3	1.20
	仮封	A-1	726	2.76	2	1.71
	歯肉圧排	B-2	55	3.00	3	1.66
	充填物除去(CR, AF, Inlay)	C-1	459	3.89	3	2.42
	対咬歯印象採得	B-2	592	3.90	4	1.40
	窩洞形成(単純)	C-2	465	4.63	4	2.80
	連合印象(ラバー系印象材による連合印象法)	C-1	14	5.14	3	3.35
	単純印象	B-2	5	5.20	5	2.28
	連合印象(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	C-1	715	5.64	5	2.48
	間接覆髄及び裏層	C-1	371	5.97	5	3.97
	調整および仕上げ研磨	B-1	1529	6.04	5	5.24
	浸潤麻酔	C-1	941	6.14	5	3.11
	窩洞形成(隣接面を含む)	D-1	994	6.80	6	3.84
	単純グラスアイオノマー充填	C-2	15	7.93	9	4.04
	両隣グラスアイオノマー充填	D-1	1	8.00	8	—
	単純コンポジットレジン充填	C-2	359	8.47	8	4.43
	窩洞形成(両隣接面を含む)	D-1	237	8.88	8	4.42
	単純レジンインレー装着	C-2	1	9.00	9	—
	隣接グラスアイオノマー充填	D-1	14	9.36	9	4.86
	伝達麻酔	D-1	33	9.45	7	7.06
	単純アマルガム充填	C-2	12	9.50	8	3.40
	隣接アマルガム充填	D-1	1	10.00	10	—
	隣接コンポジットレジン充填	D-2	474	11.52	10	5.68
	直接覆髄及び裏層	D-1	11	11.73	10	9.47
	単純金パラインレー装着	C-1	56	13.23	13	6.83
	隣接金パラインレー装着	C-2	435	17.50	17	7.85
	両隣コンポジットレジン充填	D-2	72	17.78	16	8.21
	両隣金パラインレー装着	C-2	106	18.94	18	8.12
隣接レジンインレー装着	D-2	10	21.00	24	7.15	
両隣レジンインレー装着	D-2	7	25.29	20	16.45	

(技術度欄のスラッシュ表示は、単純・複雑あるいは根管数等の技術度の異なる施術のあることをしめす)

表 7 - 2 診療項目の所要時間と技術度の比較

(歯内)

		技術度	件数	所要時間		
				平均値	中央値	標準偏差
診断系	歯髄電気診断	C-2	12	2.17	2	1.34
	歯髄温度診	C-2	35	2.86	2	1.56
	麻酔診	D-2	5	3.00	3	1.58
	ウ蝕診査(視診, 触診, 打診)	B-1	70	3.76	3	1.96
	診療録記載・その他	B-1	1377	3.95	3	2.36
	歯科エックス線検査 デンタル	C-1	375	5.50	5	2.64
	初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	B-1	235	10.22	10	5.47
指導系	歯科口腔疾患指導管理	B-1	64	6.34	5	4.78
	歯科口腔衛生指導	B-1	46	10.33	9	6.26
治療系	仮封	A-1	1146	2.45	2	2.04
	表面麻酔	B-1	212	2.50	2	1.58
	細菌簡易培養検査	C-2	12	2.83	2	1.59
	ラバーダム防湿	C-1	286	3.01	2	1.83
	除去(簡単)	C-1	208	3.84	3	2.53
	歯肉息肉除去	C-1	25	4.00	3	2.75
	電氣的根管長測定法	C-2/D-1/ D-2/E-1	352	4.11	3	3.37
	歯科エックス線検査 デンタル 根管充填確認	C-1	353	4.46	5	1.93
	髓腔開拓	C-2	271	4.72	4	3.07
	象牙質知覚過敏症処置3歯まで	C-1	135	6.27	5	3.63
	浸潤麻酔	C-1	394	6.28	5	3.56
	除去(困難)	C-2	112	7.14	5	5.76
	根管貼薬1根	C-1	118	7.29	7	4.54
	伝達麻酔	D-1	21	7.38	6	4.54
	隔壁付与	C-1	5	7.60	7	3.05
	象牙質知覚過敏症処置4歯以上	C-1	28	7.96	6	5.14
	根管保持既製ポスト除去	D-1	12	8.25	5	7.20
	根管貼薬2根	C-2	42	9.17	5	8.67
	根管貼薬3根	D-1	168	10.15	8	7.80
	根管保持鑄造ポスト除去	E-1	47	10.83	10	7.62
	生活断髄	D-2	35	11.34	10	5.83
	根管充填(加圧法)1根	C-2	109	12.31	12	5.67
	根管貼薬4根	D-2	15	12.53	10	7.35
	根管内異物除去	E-2	13	13.00	7	20.51
	根管充填(加圧法)2根	D-1	46	15.09	14	6.79
	感染根管処置1根	C-2	87	15.26	15	7.66
	根管充填(加圧法)3根	D-2	105	15.39	14	7.57
	感染根管処置2根	D-1	36	15.67	15	8.50
	穿孔部の保存的修復処置	E-1	2	17.50	17	3.54
	根管充填(加圧法)4根	E-1	9	18.11	15	9.51
	感染根管処置3根	D-2	118	18.24	17	9.29
	抜髄1根	C-2	111	24.44	21	12.03
	抜髄2根	D-1	49	28.24	26	10.33
	感染根管処置4根	E-1	8	30.75	31	13.26
	抜髄3根	D-2	116	31.34	31	12.15
	抜髄4根	E-1	15	41.07	39	13.93

表 7 - 3 診療項目の所要時間と技術度の比較

(義歯)

		技術度	件数	所要時間		
				平均値	中央値	標準偏差
診断系	診療録記載・その他	B-1	860	3.83	3	2.01
	スタディモデル 所見の記載	C-1	7	5.43	4	3.99
	補綴時診断	D-1	118	6.24	5	4.50
	旧義歯の診査・前処置・咬合調整	C-1	109	6.88	5	5.52
	初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	B-1	87	9.78	10	5.41
	作業模型上の診査・修正および設計	C-1	2	10.00	10	0.00
	咬合採得 特殊な方法 ゴシックアーチ	D-2	1	13.00	13	-
	咬合採得 特殊な方法 チェックバイト	D-2	8	14.75	15	5.50
	仮義歯試適 咬合、発音、外観の診査	C-1	87	15.11	15	8.16
指導系	新製義歯調整指導料 (調A)	B-2	191	6.32	5	4.03
	歯科口腔疾患指導管理	B-1	84	6.73	6	3.96
	有床義歯調整・指導料 (調B)	B-2	234	7.72	6	5.44
	有床義歯長期調整指導料(D I)	C-2	4	13.25	13	5.85
	有床義歯長期調整指導料(D II)	C-2	3	16.00	14	3.46
	有床義歯長期調整指導料(D III)	C-2	2	18.50	18	9.19
治療系	人工歯選択	B-2	50	3.48	3	2.21
	二次印象 各個トレー製作	C-2	2	3.50	3	0.71
	鉤歯調整・鉤対歯調整	C-1	73	5.79	5	3.42
	咬合採得 咬合床の適合・調整(口腔内)	C-1	72	8.43	5	10.19
	概形印象(単純印象) アルジネート	B-2	55	9.76	7	8.50
	概形印象(単純印象) スタディモデル製作	C-1	3	10.00	10	5.00
	リマウント 咬合器上での調整	D-2	1	10.00	10	-
	床裏装(間接法) 1~4歯	D-2	1	10.00	10	-
	咬合採得 咬合床の製作	C-1	41	11.73	5	13.72
	ティッシュコンディショニング	C-2	44	12.48	10	7.71
	二次印象 咬合圧印象	E-1	10	13.30	12	4.99
	二次印象 連合印象	D-2	148	15.40	15	8.61
	完成義歯の装着・調整 1~4歯	C-1	70	16.39	15	9.24
	完成義歯の装着・調整 総義歯	C-2	32	18.31	16	9.32
	完成義歯の装着・調整 5~8歯	C-1	48	20.98	20	12.81
	義歯修理(少数歯欠損)	C-1	46	21.30	20	12.79
	完成義歯の装着・調整 12~14歯	C-2	45	22.64	20	11.98
	床裏装(直接法) 総義歯	D-2	16	23.50	22	11.11
	床裏装(直接法) 9~11歯	D-2	4	24.00	23	10.68
	義歯修理(多数歯欠損)	C-2	40	25.23	26	12.84
	完成義歯の装着・調整 9~11歯	C-2	22	25.32	22	14.83
	床裏装(直接法) 1~4歯	D-2	8	26.38	15	30.44
	咬合採得 下顎位の決定 一般的な方法 基準線の表示 1~8歯	C-2	63	26.98	14	28.03
	二次印象 フレンジテクニック	E-1	2	27.50	27	2.12
	床裏装(直接法) 12~14歯	D-2	25	29.20	27	9.24
	二次印象 作業模型製作	C-2	2	30.00	30	0.00
	床裏装(直接法) 5~8歯	D-2	9	30.89	28	14.15
	咬合採得 下顎位の決定 一般的な方法 基準線の表示 9~14歯	C-2	34	35.44	32	30.50
	咬合採得 下顎位の決定 一般的な方法 基準線の表示 総義歯	C-2	50	39.82	20	42.95
	咬合器装着・調整	B-2	3	41.67	60	31.75
	床裏装(間接法) 総義歯	D-2	5	52.80	15	61.52
	床裏装(間接法) 12~14歯	D-2	2	62.50	62	81.32
	床裏装(間接法) 9~11歯	D-2	1	63.00	63	-

表7 - 4 診療項目の所要時間と技術度の比較 (クラウンブリッジ)

	技術度	件数	所要時間			
			平均値	中央値	標準偏差	
診断系	診療録記載・その他	B-1	1875	3.73	3	2.09
	ブリッジ形成の平行修正	C-2	225	4.57	4	3.38
	歯科エックス線検査 デンタル	C-1	92	5.59	5	5.53
	スタディモデル(診査・診断)	C-1	4	6.75	8	4.27
	スタディモデル(石膏注入、模型調製)	C-1	2	7.00	7	4.24
	補綴関連検査 チェックバイト法(技工操作を含む)	D-2	9	7.44	7	3.84
	スタディモデル(印象採得およびバイト)	C-1	8	7.63	8	2.62
	初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	B-1	205	8.59	8	4.44
指導系	維持管理に関する指導	C-2	604	3.91	3	2.21
	歯科口腔疾患指導管理	B-1	109	6.00	5	4.03
	歯科口腔衛生指導	B-1	61	9.59	9	5.41
治療系	咬合採得	B-2	473	2.27	2	1.40
	歯冠形成の前準備(表面麻酔)	B-1	124	2.39	2	1.34
	各個トレー製作	C-2	2	3.00	3	1.41
	印象採得 歯冠修復のための単純印象	B-2	3	3.67	3	1.15
	修理に要した時間(印象採得)	B-2	3	3.67	3	3.06
	咬合採得 欠損補綴ワンピースキャストブリッジ、その他のブリッジ	C-2/D-1	240	4.00	3	2.66
	歯冠修復のための対咬歯印象採得(アルギン酸印象)	B-2	381	4.15	4	1.59
	歯冠形成の前準備(1歯の歯肉圧排)	B-1	109	4.25	3	2.69
	根管保持既製ポスト除去	D-1	2	4.50	4	4.95
	充填物除去(CR, AF, Inlay)	C-1	51	4.76	4	3.34
	欠損補綴のための対咬歯印象採得(アルギン酸印象)	B-2	214	4.92	5	1.86
	歯冠形成の前準備(伝達麻酔)	D-1	9	5.00	5	2.69
	直接覆髄	D-1	3	5.00	5	1.00
	歯冠形成の前準備(浸潤麻酔)	C-1	200	5.53	5	2.90
	歯冠修復物除去(部分被覆冠, Cr, Br)	C-2	106	5.75	5	4.31
	連合印象(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	C-1	481	6.22	5	3.04
	間接覆髄	C-1	26	6.31	6	2.77
	各個トレー製作	C-2	2	6.50	6	4.95
	連合印象(ラバー系印象材による連合印象法)	C-1	16	6.81	4	6.49
	メタルコア 大臼歯 装着	C-1	167	7.99	7	4.11
	メタルコア 小臼歯・前歯 装着	C-1	182	8.15	7	4.24
	生活歯の歯冠形成(3/4冠・4/5冠)	D-1	4	8.25	6	3.86
	クラウンの再装着	C-1	213	8.58	7	4.30
	失活歯の歯冠形成(全部鑄造冠、ジャケット冠)	C-1	326	9.62	9	4.94
	支台築造 その他コア小臼歯、前歯用	C-1	70	9.73	9	4.25
	失活歯の歯冠形成(前装鑄造冠)	C-2	114	9.79	9	5.49
	暫間被覆冠(各個調製冠の調整と仮着)	C-1	214	10.07	8	7.62
	生活歯の歯冠形成(前装鑄造冠)	D-1	23	10.48	10	4.73
	修理に要した時間(修理)	C-1	21	10.57	7	8.05
	生活歯の歯冠形成(全部鑄造冠、ジャケット冠)	C-2	67	10.99	10	6.34
	ブリッジの再装着	C-2	56	11.30	10	4.65
	支台築造 その他コア大臼歯用	C-1	52	11.33	10	4.74
	暫間被覆冠(既製冠の調整と仮着)	B-2	111	11.39	10	7.13
	暫間被覆冠の作製(間接法)	B-2	31	12.23	11	6.94
	その他の歯冠修復物の装着	C-1	11	15.09	15	5.65
	ワンピースキャストブリッジの試適	C-2/D-1	53	15.13	12	9.47
	リテーナーの作製	C-2/D-1	253	15.40	15	9.37
	鑄造歯冠修復(インレーを除く)、歯冠継続歯、硬質レジンジャケット冠の装着	C-1	345	18.28	16	11.38
	根管保持鑄造ポスト除去	E-1	6	21.17	11	26.06
	ワンピースキャストブリッジの装着6歯以上	D-1	11	25.00	24	9.00
ワンピースキャストブリッジの装着5歯以下	C-2	200	26.10	25	11.84	
ワンピースキャストブリッジ 5歯以下 (寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	C-2	202	27.90	25	15.77	
ワンピースキャストブリッジ 5歯以下 (ラバー系印象材による連合印象法)	C-2	17	28.24	20	19.44	
ワンピースキャストブリッジ 6歯以上 (寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	D-1	17	29.18	21	11.00	

表 7 - 5 診療項目の所要時間と技術度の比較 (口腔外科)

		技術度	件数	所要時間		
				平均値	中央値	標準偏差
診断系	診療録記載・その他	B-1	1050	3.98	3	2.40
	歯科エックス線検査 デンタル	C-1	344	4.99	5	2.42
	歯科エックス線検査 パノラマ断層撮影	C-2	92	7.66	7	3.66
	初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	B-1	271	10.15	10	5.39
治療系	乳歯抜歯手術	C-2	38	4.55	3	4.46
	伝達麻酔	D-1	117	5.74	5	4.33
	浸潤麻酔	C-1	997	6.41	5	3.84
	口腔内消炎手術 歯槽膿瘍	C-2	67	6.60	5	4.73
	前歯抜歯手術	C-2	102	6.61	5	7.75
	口腔内消炎手術 歯肉膿瘍等	C-1	145	6.77	5	4.95
	逆根充用根管充填	E-2	9	6.78	6	3.56
	口腔内消炎手術 智歯周囲炎	C-1	12	6.83	7	3.86
	臼歯抜歯手術	D-1	523	8.10	6	6.00
	口底膿瘍切開術	D-2	7	9.71	6	9.41
	嚢胞摘出	D-2/E-1	23	10.83	9	6.07
	歯根端切除(骨削除を含む)	E-1	28	12.14	10	10.14
	口腔内消炎手術 顎炎	D-1	5	12.80	15	8.01
	難抜歯操作(途中からの切開、骨削除を含む)	D-1	71	21.13	18	14.63
	埋伏抜歯操作(骨削除を含む)	E-1	54	26.22	20	19.45
	抜歯操作 嚢胞摘出	D-2/E-1	45	29.02	24	18.90

表7-6 診療項目の所要時間と技術度の比較

(歯周)

		技術度	件数	所要時間		
				平均値	中央値	標準偏差
診断系	診療録記載・その他	B-1	1796	4.35	4	3.24
	口腔内写真	B-1	73	6.37	5	3.45
	基本検査 1～9歯	C-1	20	7.90	6	4.60
	スタディモデル	C-1	35	7.97	8	2.75
	歯科エックス線検査 パノラマ断層撮影	C-2	159	8.09	7	4.33
	精密検査 1～9歯	C-2	3	8.33	7	2.31
	基本検査 10～19歯	C-1	52	8.92	8	4.74
	基本検査 20歯以上	C-1	482	10.75	10	5.24
	初診(窓口事務・問診・所見記載・器具の準備等を含む)	B-1	411	10.78	10	5.87
	歯科エックス線検査 10枚法	C-2	52	11.21	10	4.70
	精密検査 10～19歯	C-2	17	12.35	12	4.42
	精密検査 20歯以上	C-2	100	17.09	16	6.27
	歯科エックス線検査 14枚法	C-2	5	18.40	16	7.09
指導系	歯科口腔疾患指導管理	B-1	130	9.39	10	4.93
	歯周疾患指導管理	B-1	753	9.84	10	5.64
	歯科衛生実地指導	A-1	554	20.34	20	8.94
治療系	ポケット搔爬(PCur) 前歯	C-2	14	2.00	15	5.86
	ポケット搔爬(PCur) 小臼歯	D-1	14	2.00	11	5.79
	ポケット搔爬(PCur) 大臼歯	D-2	19	2.00	60	12.05
	ポケット搔爬術 大臼歯	D-2	12	20.75	18	10.07
	ポケット搔爬術 前歯	C-2	11	20.64	13	16.35
	ポケット搔爬術 小臼歯	D-1	11	22.09	15	12.07
	骨移植を併用 生体材料	E-2	3	3.00	2	2.65
	術後処置(P処を含む)	A-2	702	4.36	3	3.78
	咬合調整	C-1	114	4.60	4	3.10
	麻酔 浸潤麻酔	C-1	347	6.72	6	3.85
	SRP 前歯	C-1	141	6.83	5	5.81
	SRP 小臼歯	C-2	178	7.05	6	4.32
	歯肉切除術 小臼歯	D-2	4	7.25	7	2.22
	膿瘍切開	C-1	13	7.31	5	8.41
	麻酔 伝達麻酔	D-1	4	7.75	9	4.35
	歯肉切除術 前歯	D-1	5	7.80	6	4.76
	SRP 大臼歯	D-1	175	8.67	8	4.74
	スケーリング 超音波スケーラーのみ	A-1	188	9.20	7	6.54
	スケーリング 手用スケーラーのみ	B-2	61	10.20	7	7.85
	暫間固定の修理	C-2	8	11.38	15	6.14
	歯肉切除術 大臼歯	E-1	6	12.33	10	7.42
	根分岐部に対する処置 セパレーション	D-2	3	15.33	12	7.57
	固定の種類 接着性レジン	C-1	119	15.87	15	6.63
	フラップ手術 小臼歯	E-1	40	18.13	14	12.77
	根分岐部に対する処置 ヘミセクション	D-2	10	19.00	18	10.80
	固定の種類 ワイヤレジン固定	D-1	9	19.33	20	5.68
	新付着術 前歯	C-2	1	20.00	20	-
	フラップ手術 前歯	D-2	27	21.04	15	15.02
	歯ぎしりに対するナイトガード	D-1	21	21.05	18	13.40
	新付着術 小臼歯	D-1	1	22.00	22	-
固定の種類 レジン連結冠	C-2	6	26.00	28	15.81	
フラップ手術 大臼歯	E-2	55	26.69	22	17.26	

表 8 診療項目の所要時間と保険診療報酬

(総所要時間については、総義歯例・矯正冠例・鑄造冠例について製作に関わる部分の時間は含まれていない)
 (γ (総保険点数)欄については、当該項目がα (技術料)のみの場合はα (技術料)を、α (技術料)とβ (技術料+製作料)の場合はβ (技術料+製作料)を表示した。)

保険コード	診療項目	保険点数 α (技術料)	保険点数 β (技術料+製作料)	保険点数 γ (技術料+製作料+材料)	件数	所要時間	α (技術料)		β (技術料+製作料)		γ (総保険点数)		技術区分
							1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	
I-007	根管貼薬1根	11			118	7.29	0.663	1.51		0.663	1.51	C-1	
D-003-2	口腔内写真	10			73	6.37	0.637	1.57		0.637	1.57	B-1	
I-007	根管貼薬4根	21			15	12.53	0.597	1.68		0.597	1.68	D-2	
I-007	根管貼薬2根	16			42	9.17	0.573	1.74		0.573	1.74	C-2	
M-005-1	その他の歯冠修復物の装着	30			11	15.09	0.503	1.99		0.503	1.99	C-1	
M-006-2	咬合採得 下顎位の決定 一般的な方法 基準線の表示 1~8歯	55			63	26.98	0.491	2.04		0.491	2.04	C-2	
I-007	根管貼薬3根	21			168	10.15	0.483	2.07		0.483	2.07	D-1	
I-005	抜髄4根	550			15	41.07	0.446	2.24		0.446	2.24	E-1	
I010	術後処置(P処を含む)	10			702	4.36	0.436	2.29		0.436	2.29	A-2	
M-007	仮義歯試適 咬合、発音、外観の診査 少数歯欠損	40			87	16.33	0.408	2.45		0.408	2.45	C-1	
M-005-1	鑄造歯冠修復(インレーを除く)、歯冠継続歯、硬質レジン ジャケット冠の装着	45			345	18.28	0.406	2.46		0.406	2.46	C-1	
J-063-2	新付着術(小臼歯)	150			1	57.00	0.380	2.63		0.380	2.63	C-2	
M-008	ワンピースキャストブリッジの試適5歯以下	40			53	15.13	0.378	2.64		0.378	2.64	C-2/D-1	
D-002-1	基本検査 1~9歯	50			20	18.70	0.374	2.67		0.374	2.67	C-1	
J-063-2	新付着術(前歯)	150			1	55.00	0.367	2.73		0.367	2.73	C-2	
	鉤歯調整・鉤対歯調整	16			73	5.79	0.362	2.76		0.362	2.76	C-1	
I-011-1	スケーリング 超音波と手用の併用	60			247	21.15	0.352	2.84		0.352	2.84	—	
I-005	抜髄3根	550			116	31.34	0.341	2.94		0.341	2.94	D-2	
I-006	感染根管処置4根	390			8	30.75	0.334	2.99		0.334	2.99	E-1	
I-011-3	ポケット掻爬(PCur) 大臼歯	65			19	20.42	0.314	3.18		0.314	3.18	D-2	
I-005	抜髄2根	390			49	28.24	0.307	3.26		0.307	3.26	D-1	
I-011-1	スケーリング 手用スケーラーのみ	60			61	18.23	0.304	3.29		0.304	3.29	B-2	
	ラバーダム	10			326	2.95	0.295	3.39		0.295	3.39	B-2	
J-063-1	ポケット掻爬(小臼歯)	75			11	22.09	0.295	3.40		0.295	3.40	D-1	

保険 コード	保険点数 α (技術 料)	保険点数 β (技術 料+製作 料)	保険点数 γ (技術 料+製作 料+材料 料)	件数	所要時間	α (技術料)		β (技術料+製作料)		γ (総保険点数)		技術区分
						1点当り の時間	1分当り の点数	1点当り の時間	1分当り の点数	1点当り の時間	1分当り の点数	
	16			123	4.71	0.294	3.40			0.294	3.40	—
支歯の処置 (処置) (1歯分)												
J-063-1	75			12	20.75	0.277	3.61			0.277	3.61	D-2
ポケット掻爬(大臼歯)												
J-063-1	75			11	20.64	0.275	3.63			0.275	3.63	C-2
ポケット掻爬(前歯)												
K-001	23			2,879	6.28	0.273	3.66			0.273	3.66	C-1
浸潤麻酔												
I-005	210			111	24.44	0.266	3.76			0.266	3.76	C-2
抜髄1根												
I-019-1	15			718	3.93	0.262	3.81			0.262	3.81	C-1
充填物除去(CR, AF, Inlay)												
I-011-1	60			188	15.47	0.258	3.88			0.258	3.88	A-1
スケーリング 超音波スクレーラーのみ												
I-019-2	30			14	7.71	0.257	3.89			0.257	3.89	D-1
根管保持既製ポスト除去												
B-001-2	80			554	20.34	0.254	3.93			0.254	3.93	A-1
歯科衛生実地指導												
M-003-2	40			55	9.76	0.244	4.10			0.244	4.10	B-2
概形印象(単純印象) アルジネート												
I-019-3	50			53	12.00	0.240	4.17			0.240	4.17	D-1
根管保持鑄造ポスト除去												
I-001-2	25			397	6.00	0.240	4.17			0.240	4.17	C-1
間接覆髄及び裏層												
I-011-3	60			14	13.50	0.225	4.44			0.225	4.44	D-1
ポケット掻爬(PCur) 小臼歯												
I-011-3	55			14	12.36	0.225	4.45			0.225	4.45	C-2
ポケット掻爬(PCur) 前歯												
M-036	35			234	7.72	0.221	4.53			0.221	4.53	B-2
有床義歯調整・指導料 (調B)												
I-011-2	65			175	14.21	0.219	4.58			0.219	4.58	C-2
SRP 大臼歯												
I-011-2	55			141	11.99	0.218	4.59			0.218	4.59	C-1
SRP 前歯												
I-019-2	30			218	6.47	0.216	4.64			0.216	4.64	C-2
歯冠修復物除去(部分被覆冠, Cr, Br)												
根管充填(正根充)1根	68			3	14.33	0.211	4.74			0.211	4.74	—
ブリッジの仮着5歯以下												
I-011-2	60			31	8.35	0.209	4.79			0.209	4.79	—
SRP 小臼歯												
I-006	390			118	18.24	0.198	5.04			0.198	5.04	D-2
感染根管処置3根												
M-006-2	185			34	35.44	0.192	5.22			0.192	5.22	C-2
咬合採得 下顎位の決定 一般的な方法 基準線の表示 9~14歯												
クラウンの再装着	45			213	8.58	0.191	5.25			0.191	5.25	C-1
穿孔部の保存的修復処置	40+52			2	17.50	0.190	5.26			0.190	5.26	E-1
M-008	80			53	15.13	0.189	5.29			0.189	5.29	C-2/D-1
ワンピースキャストブリッジの試適6歯以上												
M-030	340			1	63.00	0.185	5.40			0.185	5.40	D-2
床裏装(間接法) 9~11歯												
M-009	52			12	9.50	0.183	5.47			0.183	5.47	C-2
単純アマルガム充填												
M-009	100			72	17.78	0.178	5.62			0.178	5.62	D-2
両隣コンポジットレジン充填												
M-005-1	30	143		7	25.29	0.843	1.19	0.177	5.66	0.177	5.66	D-2
両隣レジンインレー装着												

保険 コード	保険点数 α(技術 料)	保険点数 β(技術 料+製作 料)	保険点数 γ(技術 料+製作 料+材料 料)	件数	所要時間	α(技術料)		β(技術料+製作料)		γ(総保険点数)		技術区分
						1点当り の時間	1点当り の点数	1点当り の時間	1点当り の点数	1点当り の時間	1点当り の点数	
	150			200	26.10	0.174	5.75			0.174	5.75	C-2
K-000	38			184	6.60	0.174	5.76			0.174	5.76	D-1
I-006	260			36	15.67	0.170	5.87			0.170	5.87	D-1
D-002-1	30			1	5.00	0.167	6.00			0.167	6.00	—
I-006	110			52	18.29	0.166	6.01			0.166	6.01	C-1
I-006	120			87	15.26	0.166	6.03			0.166	6.03	C-2
M-007	100			87	16.33	0.163	6.12			0.163	6.12	C-1
M-009	52			359	8.47	0.163	6.14			0.163	6.14	C-2
I-002-2	70			8	11.38	0.163	6.15			0.163	6.15	C-2
M-006-1	50			28	7.96	0.159	6.28			0.159	6.28	C-1
M-006-1	90			3	14.33	0.159	6.28			0.159	6.28	—
I-002-1	14			1,108	2.22	0.159	6.29			0.159	6.29	B-2
D-003	40			135	6.27	0.157	6.38			0.157	6.38	C-1
M-003-1	50			57	7.72	0.154	6.48			0.154	6.48	C-1
M-004	30			8	4.63	0.154	6.49			0.154	6.49	B-2
M-009	100			253	15.40	0.154	6.49			0.154	6.49	C-2/D-1
J-006	52			15	7.93	0.153	6.55			0.153	6.55	C-2
M-001-4	110			44	16.64	0.151	6.61			0.151	6.61	C-2
M-005-1	60			237	8.88	0.148	6.76			0.148	6.76	D-1
M-003-2	30	143		10	21.00	0.700	1.43	0.147	6.81	0.147	6.81	D-2
M-006-2	265			12	37.75	0.142	7.02			0.142	7.02	E-1
M-000	280			50	39.82	0.142	7.03			0.142	7.03	C-2
D-000	75			118	10.36	0.138	7.24			0.138	7.24	D-1
M-003-2	30			352	4.11	0.137	7.29			0.137	7.29	C-2/D-1/ D-2/E-1
I-000	225			148	29.35	0.130	7.67			0.130	7.67	D-2
D-002-1	110			3	14.33	0.130	7.67			0.130	7.67	—
M-030	205			8	26.38	0.129	7.77			0.129	7.77	D-2
D-002-1	330			6	41.00	0.124	8.05			0.124	8.05	C-2
M-030	200			482	24.81	0.124	8.06			0.124	8.06	C-1
	250			9	30.89	0.124	8.09			0.124	8.09	D-2

保険コード	所要時間	件数	保険点数 α(技術料)	保険点数 β(技術料+製作料)	保険点数 γ(技術料+製作料+材料)	α(技術料)		β(技術料+製作料)		γ(総保険点数)		技術区分
						1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	
I-008	根管充填(糊剤充填)3根	2	110			0.123	8.15			0.123	8.15	—
	修理に要した時間(印象採得)	3	30			0.122	8.18			0.122	8.18	—
	前歯抜歯手術	102	150			0.120	8.36			0.120	8.36	C-2
E-000-1	歯科エックス線検査 デンタル 根管充填確認	353	38			0.117	8.52			0.117	8.52	C-1
J-013-1	口腔内消炎手術 智歯周囲炎	12	140			0.117	8.53			0.117	8.53	C-1
I-008	根管充填(糊剤充填)1根	3	69			0.116	8.63			0.116	8.63	—
M-030	床裏装(間接法)12~14歯	2	540			0.116	8.64			0.116	8.64	D-2
M-001-4	窩洞形成(単純)	465	40			0.116	8.64			0.116	8.64	C-2
M-009	隣接コンポジットレジン充填	474	100			0.115	8.68			0.115	8.68	D-2
	乳歯抜歯手術	38	120			0.115	8.73			0.115	8.73	C-2
M-001-4	窩洞形成(隣接面を含む)	994	60			0.113	8.82			0.113	8.82	D-1
E-000-1	歯科エックス線検査 オクルーザル	3	59			0.113	8.85			0.113	8.85	—
	根分岐部に対する処置 セパレーション	3	260			0.112	8.97			0.112	8.97	D-2
A002	再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	8,025	38			0.110	9.07			0.110	9.07	—
E-000-1	歯科エックス線検査 デンタル	1,077	48			0.109	9.14			0.109	9.14	C-1
	ブリッジの仮着6歯以上	31	80			0.104	9.58			0.104	9.58	—
M-002-2	支台築造 その他コア大臼歯用	52	110			0.103	9.71			0.103	9.71	C-1
M-003-2	ワンピースキャストブリッジ 5歯以下 (ラバー系印象材による連合印象法)	17	275			0.103	9.74			0.103	9.74	C-2
M-003-2	ワンピースキャストブリッジ 5歯以下 (寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	202	275			0.101	9.86			0.101	9.86	C-2
M-003-1	連合印象(ラバー系印象材による連合印象法)	30	60			0.101	9.94			0.101	9.94	C-1
M-009	隣接アマルガム充填	1	100			0.100	10.00			0.100	10.00	D-1
	脱落ブリッジの仮着5歯以下	2	40			0.100	10.00			0.100	10.00	—
	逆根充用根管充填1根	9	68			0.100	10.03			0.100	10.03	E-2
M-003-1	連合印象(寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	1,196	60			0.098	10.22			0.098	10.22	C-1
M-001-2	失活歯の歯冠形成(全部鑄造冠、ジャケット冠)	326	155			0.097	10.26			0.097	10.26	C-2
B-000	歯科口腔衛生指導	231	100			0.095	10.49			0.095	10.49	B-1
M-005-1	単純レジンインレー装着	1	30	95		0.300	3.33	0.095	10.56	0.095	10.56	C-2
M-009	隣接グラスアイオノマー充填	14	100			0.094	10.69			0.094	10.69	D-2
A-003	かかりつけ再診(器具の準備・診断・インフォームドコンセントを含む)	8,025	45			0.093	10.73			0.093	10.73	—

保険コード	保険点数 α(技術料)	保険点数 β(技術料+製作料)	保険点数 γ(技術料+製作料+材料)	件数	所要時間	α(技術料)		β(技術料+製作料)		γ(総保険点数)		技術区分
						1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	
I-021	140			13	13.00	0.093	10.77			0.093	10.77	E-2
I-008	90			3	8.33	0.093	10.80			0.093	10.80	—
D-004	50			225	4.57	0.091	10.93			0.091	10.93	C-2
I-004-1	230			35	20.74	0.090	11.09			0.090	11.09	D-2
M-029	280			40	25.23	0.090	11.10			0.090	11.10	C-2
M-003-2	326			17	29.18	0.090	11.17			0.090	11.17	D-1
B-001	110			753	9.84	0.089	11.18			0.089	11.18	B-1
M-002-2	110			70	9.73	0.088	11.31			0.088	11.31	C-1
J-013-2	180			145	15.72	0.087	11.45			0.087	11.45	C-2
D-002-2	220			17	18.94	0.086	11.61			0.086	11.61	C-2
M-007	190			87	16.33	0.086	11.63			0.086	11.63	C-1
I-001-1	120			14	10.29	0.086	11.67			0.086	11.67	D-1
M-029	250			46	21.30	0.085	11.73			0.085	11.73	C-1
M-001-1	290			71	24.39	0.084	11.89			0.084	11.89	D-1
J-013-2	180			13	15.08	0.084	11.94			0.084	11.94	C-1
	300			11	25.00	0.083	12.00			0.083	12.00	D-1
D-002-2	100			3	8.33	0.083	12.00			0.083	12.00	C-2
	40+52			5	7.60	0.083	12.11			0.083	12.11	C-1
M-029	335			34	27.65	0.083	12.12			0.083	12.12	—
M-009	100			1	8.00	0.080	12.50			0.080	12.50	D-2
I-000	530			6	41.00	0.077	12.93			0.077	12.93	C-2
	460			71	34.80	0.076	13.22			0.076	13.22	D-1
J-063-3	300			6	22.67	0.076	13.24			0.076	13.24	E-1
I-014	330			9	24.89	0.075	13.26			0.075	13.26	D-2
	150			56	11.30	0.075	13.27			0.075	13.27	C-2
	90			9	6.78	0.075	13.28			0.075	13.28	E-2
J-001	460			10	34.00	0.074	13.53			0.074	13.53	D-2
	260			523	19.19	0.074	13.55			0.074	13.55	D-1
M-005-1	45	181		56	13.23	0.294	3.40	0.073	13.68	0.073	13.68	C-1
J-005	55			25	4.00	0.073	13.75			0.073	13.75	C-1
J-063-4	600			55	42.56	0.071	14.10			0.071	14.10	E-2

保険コード	保険点数 α (技術料)	保険点数 β (技術料+製作料)	保険点数 γ (技術料+製作料+材料)	件数	所要時間	α (技術料)		β (技術料+製作料)		γ (総保険点数)		技術区分
						1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	
M-030	340			4	24.00	0.071	14.17			0.071	14.17	D-2
J-013-3	230			67	16.22	0.071	14.18			0.071	14.18	C-2
M-030	750			5	52.80	0.070	14.20			0.070	14.20	D-2
I-008	110+150			9	18.11	0.070	14.36			0.070	14.36	E-1
I-008	68+110			109	12.31	0.069	14.46			0.069	14.46	C-2
M-005-1	45	275		106	18.94	0.421	2.38	0.069	14.52	0.069	14.52	C-2
I-008	90+130			46	15.09	0.069	14.58			0.069	14.58	D-1
J-063-3	300			4	20.25	0.068	14.81			0.068	14.81	D-2
I-014	330			119	21.81	0.066	15.13			0.066	15.13	C-1
J-063-3	300			5	19.20	0.064	15.63			0.064	15.63	D-1
M-002-1	135			135	8.61	0.064	15.68			0.064	15.68	C-1
M-005-1	45	275		435	17.50	0.389	2.57	0.064	15.72	0.064	15.72	C-2
6	110			515	7.00	0.064	15.72			0.064	15.72	B-1
	110			9	6.78	0.062	16.23			0.062	16.23	
I-008	110+150			105	15.39	0.059	16.89			0.059	16.89	D-2
M-001	155			266	9.07	0.059	17.09			0.059	17.09	—
	188+110			9	17.33	0.058	17.20			0.058	17.20	D-1
M-005-1	45	445		18	25.61	0.569	1.76	0.058	17.38	0.058	17.38	C-1
J-063-4	600			27	34.41	0.057	17.44			0.057	17.44	D-2
M-006-2	70			240	4.00	0.057	17.48			0.057	17.48	C-2/D-1
J-063-4	600			40	33.88	0.056	17.71			0.056	17.71	E-1
	43			884	2.41	0.056	17.84			0.056	17.84	C-2
D-002-2	400			100	22.32	0.056	17.92			0.056	17.92	C-2
A-000	180			1,532	9.91	0.055	18.16			0.055	18.16	B-1
M-030	540			25	29.20	0.054	18.49			0.054	18.49	D-2
M-002-1	160			129	8.28	0.052	19.32			0.052	19.32	C-1
M-004	300			253	15.40	0.051	19.48			0.051	19.48	C-2/D-1
	80			2	4.00	0.050	20.00			0.050	20.00	—
M-030	205			1	10.00	0.049	20.50			0.049	20.50	D-2
D-001	60			12	2.83	0.047	21.18			0.047	21.18	C-2
I-014	530			9	24.89	0.047	21.29			0.047	21.29	D-1
	278+110			4	17.75	0.046	21.86			0.046	21.86	—

保険 コード	所要時間	α (技術料)		β (技術料+製作料)		γ (総保険点数)		技術区分
		1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	
D-004	225	4.57	21.87			0.046	21.87	C-2
	2	35.50	22.82			0.044	22.82	—
	54	43.69	22.89			0.044	22.89	
	1	21.00	23.81			0.042	23.81	—
I-014	119	21.81	24.30			0.041	24.30	C-1
E-000-1	5	18.40	24.51			0.041	24.51	C-2
M-038	4	13.25	24.91			0.040	24.91	C-2
	2	23.50	25.11			0.040	25.11	D-2
M-005-1	1	17.00	2.65	0.038	26.18	0.038	26.18	C-1
	56	11.30	26.54			0.038	26.54	C-2
M-035	191	6.32	26.88			0.037	26.88	B-2
D-006	8	14.75	27.12			0.037	27.12	D-2
J-005	25	4.00	27.50			0.036	27.50	C-1
J-013-4	5	27.20	27.57			0.036	27.57	D-1
A-001	1,532	9.91	27.64			0.036	27.64	—
M-005-1	260	20.82	2.16	0.042	23.54	0.033	30.22	C-1
M-030	16	23.50	31.91			0.031	31.91	D-2
M-001	266	9.07	31.98			0.031	31.98	—
J-014	7	21.86	32.03			0.031	32.03	D-2
M-001-1	27	25.22	32.51			0.031	32.51	D-1
M-039	3	16.00	33.13			0.030	33.13	C-2
M-005-2	48	20.98	2.86	0.030	33.84	0.029	34.03	C-1
M-001-2	114	19.91	34.40			0.029	34.40	C-2
M-006-2	240	4.00	34.96			0.029	34.96	C-2/D-1
	5	13.40	35.82			0.028	35.82	D-2
M-005-2	70	16.39	3.66	0.028	35.69	0.028	35.88	C-1
M-040	2	18.50	37.84			0.026	37.84	C-2
M-001	604	3.91	38.36			0.026	38.36	C-2
D-007	1	13.00	38.46			0.026	38.46	D-2
E-000-1	52	11.21	39.16			0.026	39.16	C-2
E-000-2	251	7.94	39.57			0.025	39.57	C-2
M-005-2	22	25.32	4.74	0.025	39.89	0.025	40.13	C-2

保険コード	保険点数 α(技術料)	保険点数 β(技術料+製作料)	保険点数 γ(技術料+製作料+材料)	件数	所要時間	α(技術料)		β(技術料+製作料)		γ(総保険点数)		技術区分
						1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	1点当りの時間	1点当りの点数	
M-001-3	120			734	17.96	0.024	40.86			0.024	40.86	—
	500+150			6	14.33	0.022	45.36			0.022	45.36	E-1
D-006	400			9	7.44	0.019	53.73			0.019	53.73	D-2
I-017	1500			21	27.38	0.018	54.78			0.018	54.78	D-1
M-005-2	120	1420	1428	45	22.64	0.189	5.30	0.016	62.72	0.016	63.07	C-2
M-005-1	45	1245	1369	63	19.51	0.434	2.31	0.016	63.82	0.014	70.18	C-1
	770			23	10.83	0.014	71.12			0.014	71.12	D-2/E-1
M-001	685			266	9.07	0.013	75.54			0.013	75.54	—
M-001	820			266	9.07	0.011	90.43			0.011	90.43	—
M-001-2	120			947	9.49	0.010	99.79			0.010	99.79	—
J-004	1300			28	12.14	0.009	107.06			0.009	107.06	E-1
	1300			23	10.83	0.008	120.08			0.008	120.08	D-2/E-1
M-005-2	230	2280	2288	32	18.31	0.080	12.56	0.008	124.52	0.008	124.96	C-2
M-001	500			604	3.91	0.008	127.75			0.008	127.75	C-2
J-003	1000+2820			45	29.02	0.008	131.62			0.008	131.62	D-2/E-1
M-001	670			604	3.91	0.006	171.18			0.006	171.18	C-2

注)維持管理に関する指導(歯冠補綴物、ブリッジ5歯以下、ブリッジ6歯以上)は、2年以内の再製作料を含んでいる。

表 9 - 1 領域別診療項目の所要時間 1 分あたり総保険診療報酬の評価分類

	a 群 5点未満	b 群 5点以上～15点未満	c 群 15点以上～30点未満	d 群 30点以上
修 復	2/45 (4.4%)	16/106 (15.1%)	2/37 (5.4%)	2/28 (7.1%)
歯 内	12/45 (26.7%)	21/106 (19.8%)	8/37 (21.6%)	2/28 (7.1%)
義 歯	5/45 (11.1%)	19/106 (17.9%)	5/37 (13.5%)	8/28 (28.6%)
クラウンブリッジ	6/45 (13.3%)	15/106 (14.2%)	9/37 (24.3%)	8/28 (28.6%)
口腔外科	0/45 (0.0%)	10/106 (9.4%)	3/37 (8.1%)	5/28 (17.9%)
歯 周	18/45 (40.0%)	13/106 (12.3%)	7/37 (18.9%)	1/28 (3.6%)
共通項目	2/45 (4.4%)	12/106 (11.3%)	3/37 (8.1%)	2/28 (7.1%)
合 計	45 (20.8%)	106 (49.1%)	37 (17.1%)	28 (13.0%)

- ・ 該当診療項目数／群合計項目数 (%)
- ・ 合計百分率の分母は診療項目総数の216

**表 9 - 2 領域別診療項目の所要時間 1 分あたり技術料を
主体とした保険診療報酬の評価分類**

	a 群 5点未満	b 群 5点以上～15点未満	c 群 15点以上～30点未満	d 群 30点以上
修 復	9/57 (15.8%)	11/103 (10.7%)	0/35 (0.0%)	2/21 (9.5%)
歯 内	12/57 (21.1%)	21/103 (20.4%)	8/35 (22.9%)	2/21 (9.5%)
義 歯	8/57 (14.0%)	21/103 (20.4%)	5/35 (14.3%)	3/21 (14.3%)
クラウンブリッジ	8/57 (14.0%)	15/103 (14.6%)	9/35 (25.7%)	6/21 (28.6%)
口腔外科	0/57 (0.0%)	10/103 (9.7%)	3/35 (8.6%)	5/21 (23.8%)
歯 周	18/57 (31.6%)	13/103 (12.6%)	7/35 (20.0%)	1/21 (4.8%)
共通項目	2/57 (3.5%)	12/103 (11.7%)	3/35 (8.6%)	2/21 (9.5%)
合 計	57 (26.4%)	103 (47.7%)	35 (16.2%)	21 (9.7%)

- ・ 該当診療項目数／群合計項目数 (%)
- ・ 合計百分率の分母は診療項目総数の216

領域別診療項目ごとの a・b・c・d 群の割合

修 復

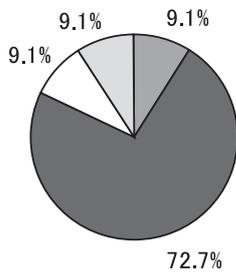


表9-1

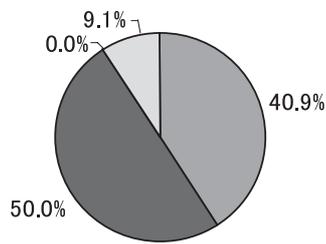


表9-2

歯 内

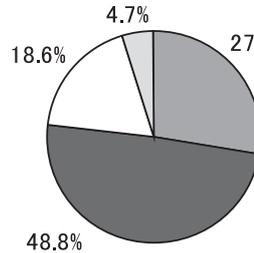


表9-1

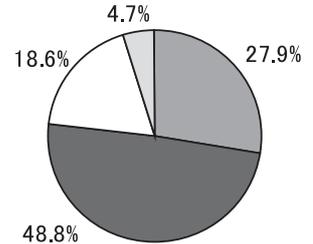


表9-2

義 歯

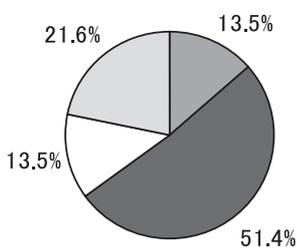


表9-1

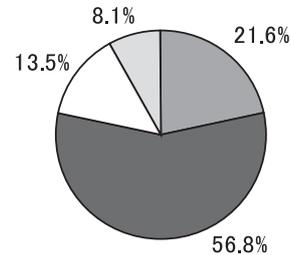


表9-2

クラウンブリッジ

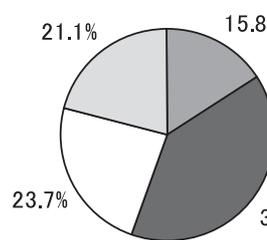


表9-1

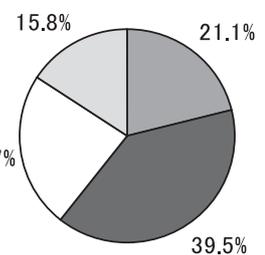


表9-2

口腔外科

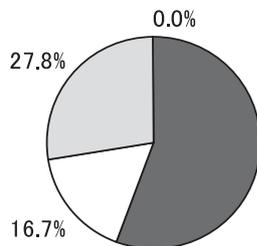


表9-1

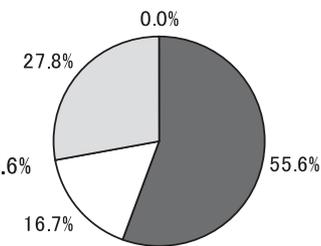


表9-2

歯 周

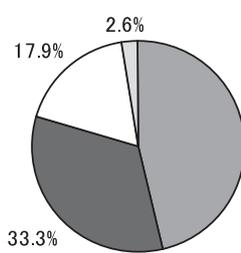


表9-1

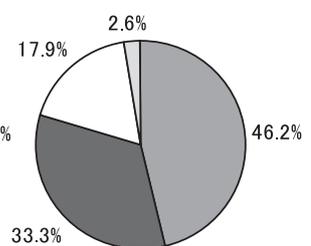


表9-2

共通項目

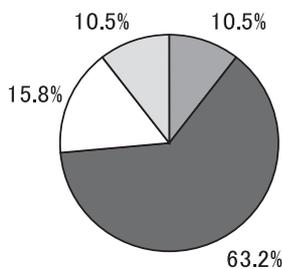


表9-1

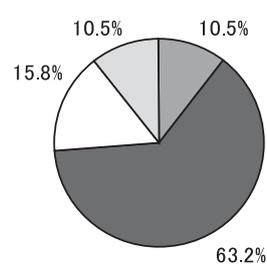


表9-2

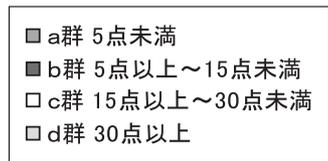


表10 保険診療報酬評価区分と技術度

技術度	所要時間1分あたりの保険診療報酬区分				診療項目数 合計
	a 群	b 群	c 群	d 群	
A-1	2 (100%)	0	0	0	2
A-2	1 (100%)	0	0	0	1
A合計	3 (100%)	0	0	0	3
B-1	1 (20.0%)	2 (40.0%)	2 (40.0%)	0	5
B-2	4 (57.1%)	2 (28.6%)	1 (14.3%)	0	7
B合計	5 (41.7%)	4 (33.3%)	3 (25.0%)	0	12
C-1	17 (41.5%)	19 (46.3%)	5 (12.2%)	0	41
C-2	13 (24.1%)	27 (50.0%)	7 (13.0%)	7 (13.0%)	54
C合計	30 (31.6%)	46 (48.4%)	12 (12.6%)	7 (7.4%)	95
D-1	8 (26.7%)	15 (50.0%)	5 (16.7%)	2 (6.7%)	30
D-2	6 (18.2%)	16 (48.5%)	6 (18.2%)	5 (15.2%)	33
D合計	14 (22.2%)	31 (49.2%)	11 (17.5%)	7 (11.1%)	63
E-1	2 (16.7%)	4 (33.3%)	1 (8.3%)	5 (41.7%)	12
E-2	0	4 (100%)	0	0	4
E合計	2 (12.5%)	8 (50.0%)	1 (6.3%)	5 (31.3%)	16

表11 代表的症例の総所要時間と保険診療報酬評価

代表症例	所要日数	診療項目数	総所要時間	総所要時間1分当りの診療点数		
				保険点数 α (技術料のみ)	保険点数 β (製作料含む)	保険点数 γ (製作料・材料料含む)
1 隣接面複雑窩洞コンポジットレジン充填例(修復)	か初診	10	49.68	12.1		12.6
	初診			10.2		10.7
2 大臼歯3根抜髄例(歯内)	か初診	9	72.66	13.9		
	初診			12.6		
3 総義歯例(義歯)	か初診	18	353.84	5.7	11.5	11.5
	初診			5.5	11.3	11.3
4 大臼歯金銀パラジウム全部鑄造冠例(クラウンブリッジ)	か初診	15	142.23	6.9	10.0	11.1
	初診			6.2	9.3	10.4
5 大臼歯抜歯例(口腔外科)	か初診	7	43.70	14.2		
	初診			12.0		
6 全顎スクレーリング例(歯周)	か初診	20	214.58	6.4		
	初診			5.9		

か初診:かかりつけ歯科医初診料

(総所要時間については、総義歯例・鑄造冠例について製作に関わる部分の時間は含まれていない)

(総義歯例 β には人工歯料が、鑄造冠例 β には装着材料が含まれていない。)